

第二十三回帝國議會 刑法改正案委員會會議錄(速記)第十回

會議

明治四十年三月十一日午後一時三十分開議

出席委員左ノ如シ

磯部 四郎君	栗塚 省吾君	宮古 啓三郎君
高橋 安爾君	江原 節君	中西 六三郎君
福岡 精一君	立川 雲平君	澤田 寧君
阿部 德三郎君	森 肇君	山村 豐次郎君
古賀 庸藏君	濱名 信平君	松本孫右衛門君
恆松 隆慶君	林 小參君	北村 左吉君
米澤 紋三郎君	初木 卿太郎君	江藤 哲藏君
後藤 文一郎君	向坂 弘君	鳩山 和夫君
關 直彦君	望月 長夫君	久保田與四郎君
森田 卓爾君	石田 仁太郎君	淺見 竹太郎君
守屋 此助君	神崎 東藏君	小河 源一君
大淵 龍太郎君	岡井 藤之丞君	大畑 純次君
大戸 復三郎君	牧野 逸馬君	横田 虎彦君
谷澤 龍藏君	高梨 哲四郎君	山根 正次君
關 信之介君	花井 卓藏君	濱田 國松君
小川 平吉君	加瀬 禧逸君	米田 實君
神藤 才一君	米田 武八郎君	濱口 擔君

出席國務大臣左ノ如シ

司法大臣 松田 正久君

出席政府委員左ノ如シ

司法省民刑局長 平沼騏一郎君

司法省參事官 谷野 格君

檢事 倉富勇三郎君

刑法改正案

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

○委員長(磯部四郎君) ツレデヤ過半數以上デアリマスカラシテ、是ヨリ前回ニ引續イテ委員會ヲ開キマス、就キマシテハ此間ハ第四十四條マデ濟ンデ居リマスカラ、今日ハ第九章併合罪第四十五條乃至五十五條マデヲ議題ト致シマス

○花井卓藏君 第九章併合罪ト云フ前ニ、第四十五條トシテ「十五歳以上二十歳ニ滿タサル者懲役ニ當ル罪ヲ犯シタルトキハ唯、其刑名ヲ言渡スコトヲ得、前項ノ場合ニ於テハ二年以上十年以下ノ期間其刑ヲ執行ス」ト云フ、所謂不定期刑ノ制度ヲ設ケタイ、政府モ其必要ヲ認メラレタヤウニ思ヒテ居リマスガ、不定期刑ノ制度ハ全然否認スルト云フ御趣意デゴザイマセウカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 唯今ノ御質問ニ御答ヲ致シマスル、不定期罪ト云フ制度ノ宜シイ點ハ認メマスレドモ、之ヲ今日ノ實際ニ實行スル點ニ付キマシテハ、餘程考慮ヲ要スルコトモアリマスカラシテ、唯今直チニ之ヲ成法中ニ加ヘルト云フコトニ付イテハ御同意ヲ表シ兼ねマス

○花井卓藏君 十分ニ考慮ヲ費サレテ、相當ナリト認メラレタル場合ニハ單行法デモ出サレト云フ機會必シモナイトハ言ヘヌデゴザイマセウ

○政府委員(倉富勇三郎君) 唯今ノ御質問ハ今日ノ場合何トモ未ダ御答ヲスル譯ニ參リ兼ねマス

○委員長(磯部四郎君) 賛成者ガナイカラ宜イデセウ
(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(磯部四郎君) 御異議ガゴザイマセヌカ
(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(磯部四郎君) 第九章併合罪、四十五條ヨリ五十五條マデ異議ハナイト認メマス、ツレデハ第一章累犯ニ移リマス、第五十五條ヨリ第五十九條マデ議題ト致シマス
○森田卓爾君 此表題ヲ修正致シタイと思フ、表題ニ累犯ト云フコトニナッデ居リマスルガ、是ハ再犯ト改メタイト云フ考デゴザイマス、第十七章ノ中ヲ見マスルト云フト、悉ク再犯ト云フ文字デ以テ埋メラレテ居ッデ、最後ノ五十九條ニ三犯以上ノ者ト雖モ尙再犯ノ例ニ依ルト云フコトヨリ外ニハ、此累犯ト云フコトニ關係シタ文字ハ使ッデナイノデアアル、所ガ此累犯ト云フコトニ付イテ何故今日マデ用井來ラナイ、而モ再犯ト云フ誠ニ分リ易イ文字ガアルニモ拘ラズ、斯ウ云フムツカシイ文字ヲ使ッタカト云フコトヲ是マデ政府ニ伺ッテ見タ人ガ澤山アリマスレドモ、要スルニ其要領ヲ得ナイ、再犯トカ前科トカ云フコトハ長シク用井テ、殆ド分リ易イコトニナッデ居ルノデ、而シテ此累犯ト云フ文字ヲ用井ナケレバナラヌト云フ理由ガ一ツモナイ、若シ此累犯ト云フ文字ヲ存シテ置クト、五十六條ノ二行目ノ再犯ト云フ文字モ累犯ト改メナケレバナラヌ、其他五十七條、八條モ累犯ノ文字ニ改メナケレバ意志ガ貫徹セヌノデアアル、唯政府ノ言ハル、トコロノ五十九條ノ三犯以上ノ規定ヲスル必要ガアルカラ、仕方ガナシニ累犯ト云フ文字ヲ使ッタト云フ答辯デアリマスレドモ、是ハ累犯ト云フ學術上ノ言葉ヲ用井タガタメニ害ガアルト云フコトヲ除去スルダケノ理由ニハナルマイト思フ、是ハヤハリ再犯ト云フ文字デ据置イテ、サウシテ五十九條ニ三犯以上ト云フ例外ガ用井アルカラ、少シモ差支ナイ、テ詳シク言フマデモナク、是ハ再犯ト云フ文字ニ訂正シタイト云フ修正説ヲ提出致シマス

○望月長夫君 五十八條ノ委員會ノ修正ニ贊成シタイと思ヒマスガ、就イテハ其文字ニ付イテ政府ニチヨット質問ヲシテ見タイと思ヒマスガ、四十二條ニハ發覺トアル、此發覺ト云フ文字ハ前ノ刑法ニモアッテ、不完全ナガラモ判例其他ニ於テ意義ガ一定シテアル、大抵意義ガ一定シテアル、五十八條ニ新タニ發覺ト云フ文字ガ書イテアル、此度ノ修正案ニハ發覺ト云フ文字ガ出來テ居ル、是ハ寧ろ從來用井ラレタモノデ、其意義ガ大抵一定

シテ居ルカラ、發覺ト云フ文字が良クナイカト思フ、免ニ角草案ニ斯ウ書分ケラレタノハ、何カ意味が違フ場所ガアルノデゴザイマセウ、其邊チヨット伺ヒテ置キタイ、若シ無ケレバ發覺ト云フ文字ニ變ヘテ、委員會案ヲ贊成シヤウト思フ

○政府委員(倉富勇三郎君) 現行刑法並ニ改正案ニ於キマシテ、發覺ト云フ文字ヲ使ッテ居リマスコトハ、唯今望月君カラ御述ノ通りデアリマス、然レニ本條ニ限リテ特ニ發覺ト書分ケマシタノハ、犯罪事實ノ發覺ト云フコトニ使ッテアル、本案デハ犯罪ノ方デナクシテ、自分ノ再犯者デアルト云フコトヲ發見スル場合デアリマスカラ、特ニ文字ヲ變ヘタルニ過ギマセヌ、殊ニ五十八條第一項ハ、裁判確定後再犯者タルコトヲ發見シタルトキト云フ文字ノ繋リニナッテ居リマス、若シ之ヲ發覺ト云フ文字ニスルト再犯者タルコト發覺シ、ト「ヲ」ノ削ルヨリ仕方ガアリマセヌ、此處ハ當局官ガ發見ト云フトキデアリマスカラ、文字ヲ變ヘタノデアリマス

○望月長夫君 成程其發覺ト云フ言葉ノ中ニハ、犯罪事實ノ發覺モアルニ相違ナイケレドモ、又犯人ノ誰タルコトモ發覺サレタル場合モアリマセウ、ソレデ發覺ト云フテモ發見ト云フテモ、所謂當該官吏ノ其犯罪事實ヲ發見シ若クハ裁判確定後再犯者タルコトガ發見モセラレテ、覺知サル、ト云フ意味ニ於テ何ノ程度ノ違ヒハナイ、サウシテ見レバ私ハ文字ヲ違ヒテ、特別ノ取扱ヲスルコトデナケレバ、同ジ文字ガ宜クハアリマセヌカ、覺知スル程度ニ於テハ同ジコトニナリマス

○政府委員(倉富勇三郎君) ドウモ別ニ御答申ス程ノコトモゴザイマセヌ、先刻申述べタ通りノ趣意デアリマス

○森田卓爾君 唯今ノ表題ノ定義ニハ贊成ガアリマスガ、是ハドコ迄モ累ノ字ニシナケレバイカヌト云フコトデアリマスガ、一應政府ノ贊成セラル、カ否ヤ、御趣意ヲ聽イデ置キマス

○花井卓藏君 ソレニ付イテ一言シタイ、森田君ノ修正說ニ贊成ガゴザイマセヌケレドモ、併シ私ハ最モ良キ御注意デアラウト思ヒマス、累犯ナル文字ヲ學術的ニ解シタナラバ、果シテ法文ニ諸ハレテ居ル條項通り添フヤ否ヤ、森田君ノ言ハレタノモ尤モデアアル、即チ委員會ニ於テ質問シタトコロガ、此累犯ニ一種日本獨特ノ累犯デ、即チ再犯トニ犯トヲ合計シタトコロヲ現ハシタノデアアル、斯ウ云フ説明デアリマスカラ、森田君ノ心配セラル、コトモ、一般ノ各國ノ刑法ヲ用井テ居ル、累犯ノ上ニ範圍ニ於テ若干ノ區別ガアルト云フ事柄ヲ明カニ示サレタノデアリマスカラ、一種ノ累犯デアルト推定サレマス、之ヲ再犯ト云フ文字ニ是非改メナケレバナラヌト云フ必要モアリマスマイト思ヒマスガ、併シ斯ル際ニ此御注意ノアッタト云フコトハ、私ハ委員會トシテ感謝ダケ拂ッテ宜イト思ヒマス

○中西六三郎君 五十八條ノ修正ニ付キマシテハ、政府デモ御贊成ニナッテ居リマスカラ、別段改メテ申上ゲマセヌガ、若シ修正ニ付イテ御疑ノ點ガアリマスレバ、ドウカ御尋ヲ願ヒタイ、私カラ改メテ申上ゲズトモ、修正ノ文章ヲ御覽下サレバ、意味合ハ瞭然デアラウト思ヒマス

○政府委員(倉富勇三郎君) 累犯ヲ再犯ニ改ムルコトニ同意スルヤ否ヤト云フ御間ガゴザイマスガ、是ハ前回ノ案ニハ唯今御述ノ通り、再犯トナッテ居ルノデアリマスカラ、

是非共累デナケレバナラヌト云フ理由モゴザイマセヌケレドモ、度々累犯ト云フ文字ノ趣意ハ御答申シタ通り、累次ノ犯罪、即チ再犯以上幾度ノ犯罪モ其中ニ含マセルト云フ積リデ、累犯トシタノデゴザイマスカラ、是ハ強テ再犯ト改メル必要ハナカラウト云フコトヲ考ヘルノデアリマス

○森田卓爾君 此累犯ト云フ文字ヲ置キマスルト、成程唯今花井君ノ仰シヤル通り、一種ノ意味合デアアルカラ強テ改メル必要ハナイ、斯ウ云フ御議論モ出マスガ、是ハ御尤モナ御議論デアアル、サリナガラ累犯ト云フムツカシイ文字ヲ用井マセタメニ、此五十九條ヘ持ッテ往ッテ三犯以上ノモノト雖モ、尙再犯ノ例ニ同ジト云フコトヲ書カナケレバナラヌコトニナル、ソレカラ累犯ト云フ文字ハ、文字自體ハ餘リ良イ文字デナイ、再犯ト云フコトニシマスレバ、數ノ上ニ二度ト云フコトヲ意味スルト云フコトハ、勿論デアリマスカラ、其以上ニ前ニモ罪ヲ犯シタ、其罪ヲ犯シタト云フコトガ極ク分リ易イ、皆表示セラルルノデ、若シ累犯ト云フコトニシマス、五十六條ノ第一ニ末尾ヘ持ッテ往ッテ累犯トスト云フ文字ニ改メナケレバナラヌ、何トナレバ五十六條ノ大體ノ趣意ト云フモノハ、五年以内ニ一ツ罪ヲ犯シ、有期懲役ニ處スベキトキハ之ヲ再犯トストアリマスカラ、是ハ五年以内ニ一ツ罪ヲ犯セバ數字ノ上ニ再犯トナル、即チ復タ犯ス、復ノ分ガ罪ガ二度アリマスレバ、此時ハ三犯ニナル、復トハドノ條デモ同ジコトデアアル、ソレデアリマスカラドウ云フ譯デ、サウ云フ文章ニナルカト云フト、累犯ト云フ表題ノ下ニ、再犯ト云フコトヲ主トシテ規定シタカラサウナルノデ、之ヲ初メカラ再犯ト云フコトニシテ置ケバ、五十六條モ穩當デアアル、五十七條モ八條モ穩當ニナル、唯此累犯ト云フ文字ヲ二度犯シタト云フ意味ニモ用井ラレ、若クハ三度以上モ犯シタコトニモ用井ラル、ト云フノデ、累犯ト云フ文字ヲ引來ッテ煩ハスカラ、總テ改メナケレバ始終一貫シナイコトニナリマス、此五十六條、七條、八條、九條ヲ一切手ヲ著ケズ、而モ穩カニ分リ易クスルニハ、累犯ヲ修正スルヨリホカ仕方ガナイ、累犯ト云フ文字ハ往ク「ムツカシイ」文字デアアル、學者メイト態度ヲ取ル必要ガアリマスレバ免モ角モ、然ラザレバ事ニ害ナキ限リ斯ウシテ置イテモ差支ナイ、最後ニ申上ゲテ置キマスガ、サウスルト三犯以上ノ場合ガ本條ニ規定シテアルカラ、之ヲ包含シナイト云フ恐レガアルト云フ、是ハ仕方ガナイ、ソレハ表題ハ總テノ條章ノ各目ヲ皆包含スル譯ニハドノ章デモイカヌ、現在此前ノ併合罪デモサウデアアル、併合罪ノ一番仕舞ニ何ガアルカト云ヘバ、連續犯ガ加ヘテアル、是ハ併合罪デハナイ、ケレドモ併合罪ヲ規定スル序ニ類似シタ其連續犯ノ懲役ヲ含メル、外ニモサウ云フコトガアル、ダカラ表題ハ總テ表題ノ下ニアル總テノ目ヲ包含スル才ノ文字ヲ使ハナケレバナラヌ道理ハナイ、又使ハル、モノデナイ、サウシテ見マスト旁「以テドウシテモ」ハ分リ易イ今迄通りノ再犯ニ改メル方ガ、事ニ害ガナク、利益ガアルト斯ウ考ヘマス、是ハ政府ニ於テモ強テ斯様ナ文字ヲ使ヒタイコトハナイト仰シヤル、此前ニモ再犯トナッテ居リマスカラ、ドウカ滿堂ノ御贊同ヲ願ヒタイト思ヒマス

○小河源一君 森田君ノ修正說ハ尤デアリマスガ、併ナガラ是非修正シナケレバナラヌト云フ程ノモノデアアルマイト思ヒマス、是ハ再犯ト云フコトガ是迄使ハレテ居ル、人ノ一番能ク知ッテ居ルト云フノガ例ニナッテ居ルノデ、累犯デ少シモ差支ナイ、寧ロ再犯三犯ヲ網羅スルト云ヘバ、累犯ノ方ガ宜シイ、累犯トシテモ、再犯トシテモ、總テノ文章ノ上ニ於テ書クベキコトハ同ジコトデアリマスカラ、ドウカモ宜シイ問題ナラ、折角起草委員ノシ

タ事柄ヲ改メテ、其名譽ヲ買フカノ如ク思ハレノハ宜クナイ、ノミナラス吾々ハ刑法中ニ於テ是非共改メナケレバナラヌト云フ場合ガアル、デアルカラ其場合ニ於テハ成ルベク政府ノ同意モ得、満場ノ同意モ得ナケレバナリマセヌカラ、ドチラモ宜シイ位ノ問題ハ、強テ爭フ必要ガナイカラ、是ハ原案ガ宜カラウト思ヒマス

○花井卓藏君 累犯ニ付イテ森田君ノ疑ガ出マシタガ、私ノ修正説ヲ出セバ森田君ノ疑ガ直ク解ケル、ソレハ小委員會ニ於テ私が出シテ破レタノデゴザイマスガ「懲役ニ處セラレル者其執行ヲ終リ又ハ執行ノ免除アリタル日ヨリ同種又ハ類似ノ罪ニヨリ五年内ニ更ニ罪ヲ犯シ有期懲役ニ處スヘキトキハ之ヲ再犯トス」斯ウ云フ意味ニスルト、所謂森田君ノ疑ガ解ケ、學術的ノ言葉ノ累犯ニナリマスカラ、此修正案ニ賛成ヲ願ヒマス

○委員長(磯部四郎君) ソレデハ森田君ノ「累犯」ヲ「再犯」ニ改ムルト云フコトニ付イテハ、石田仁太郎君ノ賛成ガゴザイマスカラ、採決シマス「累犯」ヲ「再犯」ニ直スト云フコトニ付イテ同意ノ方ハ手ヲ御擧ゲ下サイ

舉手者 少數

○委員長(磯部四郎君) 少數デゴザイマス、ソレカラ唯今花井君ノ御説ニ付イテハ別段ニ賛成者ガナイヤウデゴザイマスカラ、第五十六條ヨリ五十九條マデハ別段御異議ナイト認メマシテ宜シウゴザイマス

(「五十八條ハ委員會ノ修正ガアリマス」ト呼フ者アリ)

○委員長(磯部四郎君) 此修正ハ成立シテ居ルト云フ積リデアリマスガ、ソレナラチヨット申シマス、此五十八條ノ第二項ハ特別委員會ニ於テ中西君ノ修正ニナリマシテ「懲役ノ執行ヲ終リタル後又ハ執行ノ免除アリタル後發見セラレタル者ニ付イテ前項ノ規定ヲ適用セス」斯ウ云フ風ニ修正ニナッテ居リマスガ、是ハモウ別段修正通リデ御異議ハゴザイマセヌカ

(「異議ナシ異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(磯部四郎君) ソレデハ五十八條ハ異議ナイト認メマス、五十九條モ同ジク異議ナシト認メマス、第十一章ニ移リマス、共犯、六十條ヨリ六十五條マデヲ議題ト致シマス

(「異議ナシ異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○森田卓爾君 文字ニ付イテチヨット伺シテ置キタイ、六十二條ノ「正犯」ノ下ハ何ト云フ字デゴザイマセヌカ

○委員長(磯部四郎君) 「ホウ」ノ字デゴザイマセヌカ

○森田卓爾君 前ノ議會ニ提出セラレタル分ニハ此字ガ書イテナクシテ、アレヲ改メタノハドウ云フ意味デスカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 普通ハ「封」ト云フ字ノ下ニ「巾」ノ字ヲ書クヤウデアリマスガ、正確ハ「帛」ノ字ヲサウデゴザイマス、ソレデ印刷局デ之ヲ「帛」ノ字ニ直スマシタ
○委員長(磯部四郎君) 第十一章第六十條ヨリ第六十五條マデ別段御異議ナイト認メマス、第十二章酌量減輕、第六十六條第六十八條ヲ議題ト致シマス
(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(磯部四郎君) 是モ御異議ナイト認メマス、第十三章加減例、六十八條ヨリ七十二條マデヲ議題ニ供シマス

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(磯部四郎君) 異議ナイト認メマス、是ヨリ第二編ニ移リマス、第二編罪、第一章皇室ニ對スル罪、第七十三條乃至第七十六條マデヲ議題ニ供シマス

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(磯部四郎君) 御異議ナイト認メマス、第二章内亂ニ關スル罪、七十條ヨリ八十條マデ……

○望月長夫君 私ハ此第七十七條第一項第一號中ヨリ「死刑又ハ」ノ四字ヲ削ルト云フノ動議ヲ提出シマス、内亂罪ニ付イテハ死刑ヲ用井ナイト云フ趣意ニナル、其理由ハ既ニモウ委員會デ述ベマシテ、既ニ速記録デ皆様ノ御承知ノコト、信ジテ居リマス、要スルニ是ハ此罪ノ犯者ハ總テノ場合ニ——多クノ場合ニ於テ公益ヲ目的トスルモノデアデ、私ノタメニスルモノデナク、且時勢ノ變化ニ依ッテ常ニ必要ナラナラレルモノガ多イノデアリマスカラ、之ニ對シテ死刑ヲ科スルコトハ宜シクナイト信ジマス、此「死刑又ハ」ノ四字ヲ削ル動議ヲ提出シマス

(「贊成々々」ト呼フ者アリ)

○政府委員(倉富勇三郎君) 第七十七條第一項第一號ノ中ヨリ「死刑又ハ」ト云フ四字ヲ削ルト云フ動議ガ出マシテ、ソレニ御賛成モアルヤウデゴザイマスガ、此修正ニ付イテハ特別調查委員會ニ於テモ申述ベデ置キマシタ通り、御同意ヲ表スルコトハ出來兼ネマス、其理由ハ詳シクハ申述ベマセヌガ、本條ニハ朝憲案亂ト云フコトモ含シテ居ルノデゴザイマス、成程多クノ立法例トシテハ國事犯者ニ死刑ヲ科セナイト云フコトハ認メマスケレドモ、本邦ニハ又本邦ノ特別ナル必要モゴザイマスカラシテ、此死刑ヲ廢スルト云フコトニハ反對ヲ致シマス

(「採決々々」ト呼フ者アリ)

○花井卓藏君 唯今倉富君ハ多クノ立法例ニ於テハ國事犯ニ死刑ヲ科セナイ方針デアルガト云フコトヲ申サレタノデゴザイマスガ、世界何レノ國ニ於キマシテモ、朝鮮ト支那ヲ除クノ外國事犯ニ死刑ヲ科スル所ハナイ、死刑説ニ最モ熱心ヲ獨逸デモ國事犯ニハ死刑ヲ科シテ居ナイ、是丈ハドウカ御譲リヲ願ヒタイト存ジマス、何處ニモナイ多クデヤナイ、總デサウデス

(「採決々々」ト呼フ者アリ)

○委員長(磯部四郎君) 第七十七條第一項第一號中「死刑又ハ」ト云フ四字ヲ削除スルト云フ説ニ御賛成ノ方ハ手ヲ御擧ゲ下サイ

舉手者 多數

○委員長(磯部四郎君) 多數ト認メマス第七十八條、第七十九條、第八十條ニハ御異議ゴザイマセヌカ

(「異議ナシ」ノ聲起ル)

○委員長(磯部四郎君) 御異議ナイト認メマス、第三章外患ニ關スル罪、第八十一條ヨリ第八十九條マデヲ議題ニ供シマス
(「異議ナシ異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○神藤才一君 私ハ政府委員ニ伺ヒマスガ、此第三章ノ八十九條ニ「本章ノ規定ハ戰時同盟國ニ對スル行為ニ亦之ヲ適用ス」トアリマスガ、是ハ法文トシテ斯クスルヨリ外ニ手段ハアリマスマイガ、此戰時ト云フモノハ何レノ邊ヲ以テ戰時ト規定スルカ、又同盟國トアルガ、同盟國ニモ種々アル、勿論戰時ト云ハハ三才ノ童子ト雖モ知テ居ルヤウデアリマスケレドモ、近古世ノ中ガ發達スルニ從テ、此戰時ト云フコトニ種々議論ガアルヤウニ思フ、就中同盟國ニ對スル行為ト云フコトガアル、此事ニ付イテハ是迄諸君ノ中ニ御質問ガナイヤウデアリマスルカラ、私ハ誠ニ奇ナル質問カハ知リマセヌガ、此戰時ノ規定及同盟國ノ規定ニ付イテ承テ置キタイ

○政府委員(倉富勇三郎君) 此第三章、即チ外患罪全體ハ戰時ノコトヲ豫想シタ規定デアリマス、敵ト云フコトヲ認メ、即チ戰時ト云フコトガアツテ、始メテ敵ト云フコトガ出來ルノデアリマスカラ、第三章ノ全體ガ既ニ戰時ノ規定デアリマスルカラシテ、此戰時ト云フノハ即チ戰爭狀態ニアルトコロノ時期ヲ指シタノデアリマス

○神藤才一君 其時期ハ何ヲ以テ御認メニナルカ、併シ宣戰ヲ發表シタ時ヲ以テ戰時ト認メタルカ、或ハ近古二十世紀若クハ十九世紀ニ於テハ事實上ノ交戰、即チ干戈ヲ動かシタ時ヲ以テ交戰トモ云フ、其事ハ内國ノ事ニ付イテ内國ノ當事者ガ規定スルデアリマセウガ、併シ同盟國タルモノガ何ヲ以テ戰時ニ及ボスカト云フコトハ、國際公法上大議論ノアルコトデアリ、然ルトコロガ其規定ガ分カラズシテ戰時ト看做スト云フコトガ私ニ了解ガ出來ナイ、勿論外國ノ第三者ニ對スルコトナケレバナラヌ、併シ對手國ノコトナラバ分リマセウガ之ニ付イテハ第三者モアル、同盟者モ種々アリマス、私ハ國際公法ノ議論ハ茲ニ述ベマセヌ、又承リマセヌガ唯如何ナル時期ヲ以テ戰時トスルカ、一分間ヲ爭フベキコトニ依ッテ無罪トモナリ、又有罪トモナルデアリ、同盟國ト云フモ攻守同盟モアリ、或ハ交戰國ノ同盟モアル、是ハ私ノヤウナ者ガ申サナクテモ專門家ガアレマスカラ、別段長ク申述ベマセヌガ其起源ニ依ッテ大變ナ危害ヲ及ボスト私ハ考ヘルノデアリマス

○政府委員(倉富勇三郎君) 十分ニ御問ノ趣意ヲ了解スルコトガ出來ヌヤウデアリマスカラ、或ハ御問ノ趣意ニ適ハナイ御答ヲスルカ知レマセヌガ、勿論此戰時ト云フコトハ、決シテ宣戰詔勅ト云フヤウナコトヲ考ヘタノデアリマセヌ、事實上ノ戰時ヲ指シタノデアリマス、併シ如何ナルコトガ戰時ノ始メニナルカト云フコトハ、是ハ其場合ニ依ッテ決定スベキ問題デアラウト思ヒマス、同盟國ハ唯今御述ベニナリマシタ通り、全ク攻守同盟國ノ積リデアリマス

○神藤才一君 併ナガラ此規定ハ何ヲ以テ基本トナサレマスカ、是ハ立法權ノ手心ナリト御認メニナルノデスカ、此規定ノ本位ト云フコトハ是ヲ作ル以上ハ御承知ノコトデアラウト思フ、其本位ガ分ラズシテ漠然トシテ規定スル答ガナイ、宣戰發表ノ時カ、將タ干戈ヲ動かシタ時カ、私ノ問ガ御會得ニナラヌカ知ラヌガ、私ハ其本位ヲ伺フノデス

○政府委員(倉富勇三郎君) ドウモマダ十分ニ御問ノ趣意ガ了解シマセヌガ、要スルニ同盟國ニ對シテ八十一條カラ八十八條ニ至ルマデノ行為ヲナシタモノナラバ、ソレガ即チ戰時同盟國ニ對スル、行為トシテ罰スル、所謂敵國ノアル場合ト御看做シ下サレバ宜イノデス

○神藤才一君 敵ガ無ケレバ戰ハ起ラヌカラ、ソレハ宜イガ、此規定ノ本位ハ何カラ出タノデスカ、其起源ガ定マラナケレバナラヌ、何ヲ以テ判斷ヲ下シマスカ

○花井卓藏君 私カラ御答ヲスルノハ變ダカ知レマセヌガ、神藤君ノ御問ハ八十九條ニアル戰時トハ如何ナル分界ニ依ッテ定メルノデアルカ、其方針ヲ示セト云フ御問デアリ、問モ代理ヲシ、答モ代理ヲスルノデアリマスガ、斯ノ如キコトハ神藤君モ既ニ御承知ノ通り、目今ハ開戰ト云フコトハ宣戰布告主義ニ採ラズシテ、實際ノ戰爭主義ニ採ラテ居ルノデアリマスカラ、ソレガ何レノ時ガ戰時ナリヤ非戰時ナリヤト云フ分界デアツテ、問ハル、神藤君モソレ位ノコトハ御承知ノコトデ、修正ノ場合ニ質問スベキ事柄ノモノデナイト考ヘマスカラ、速ニ御採決ヲ願ヒマス

(異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ)

○委員長(磯部四郎君) ソレデハ八十一條カラ八十九條マデハ別段御議論ハナイモノト認メマス、第四章國交ニ關スル罪、九十條カラ九十四條マデヲ議題ニ供シマス

(異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ)

○委員長(磯部四郎君) 御異議ガナケレバ九十四條マデ定マリマシタ、第五章公務ノ執行ヲ妨害スル罪、九十五條ヨリ九十七條マデヲ議題ニ供シマス

○森田卓爾君 表題ニハ異議アリマセヌガ、此九十六條ハ私ハ全廢シタイト云フ考デス、即チ官吏侮辱罪ト云フ特別ナ侮辱罪ハ置ク必要ヲ認メヌノデアリマス、其譯ハ二百三十二條ニ一般ノ侮辱罪ト云フ規定ガアル、ソレデ此侮辱罪ニ限ッテ一般ノ人ト官吏ノ人ニ付イテ個々別々ノ規定ヲ設ケ、別々ノ刑罰ヲ加ヘルト云フ必要ハ、ドウシテモ認メラナイノデアリマス、然ラバ此現行刑法ヲ襲踏シテ此處ニ九十六條トシテ置カレタノカト思ウテ調ベテ見ルト、サウデモナイ、現行刑法ハ官吏侮辱罪ヲ置カレタケレドモ、是ハ體刑ヲ科シテ一種重イ刑ヲ科セラレテ居ッテ、此現行刑法ノ官吏侮辱罪ヲ置クト云フコトハ、一種ノ別ナ規定ヲ以テ置カレテ居ルノデアリマス、決シテ刑法ノ中ニ普通ノ侮辱罪ト官吏侮辱罪トヲ置カネバナラヌト云フ單純ナ道理ハナイノデアリ、サウシテ見ルト現行刑法ヲ踏襲シタノデモナイ、又普通一般ノ條理カラ見テ普通人ト官吏ト特別ニ侮辱罪ニ限ッテ取扱フト云フ條理ヲ沒却スルダケノ必要ハナイ、特ニ九十六條ニ於テ新規ニ一種異様ナル官吏侮辱罪ヲ置カレタノハ、抑、其理由モ分リマセヌ、又必要モナイコト考ヘマス

(贊成々々ト呼フ者アリ)

○政府委員(倉富勇三郎君) 唯今第九十六條削除ノ御意見ガ出マシタガ、是ハヤハリ現行刑法カラ移ッテ來タノデアリマス、成程刑ノ程度ハ現行法ト改正案ト違フテ居リマスガ、現行刑法モ官吏侮辱罪ト云フ罪ヲ認メ、其官吏侮辱罪ハ特別ノ法律ヲ之ヲ公吏ノ方ニモ適用スルコトニナッテ居リマス、唯刑ノ程度ガ變リマスルダケデ、決シテ此案デ新ニ作ラレタ規定デハゴザイマセヌ、又職務ヲ實行スル場合ノ侮辱デアレバ普通ノ侮辱ト特別ニスル必要ヲ認メルノデアリマスカラ、削除ノ御説ニハ御同意ハ出來マセヌ

○花井卓藏君 私ハ公務員侮辱ノ不必要ト云フコトノ理由ニ於テ贊成シマス

○委員長(磯部四郎君) 森田君ヨリ削除説ガ出テ大分贊成ガアルヤウデアリマスカラ採決致シマス、第九十六條削除説ニ同意ノ方ハ手ヲ舉ゲテ下サイ

○委員長(磯部四郎君) 大多數、九十七條ニ御異議ハゴザリマス

○委員長(磯部四郎君) 第六卷逃走ノ罪、第九十八條ヨリ百三條ニ至リマス

○委員長(磯部四郎君) 異議ナシト呼フ者アリ

○委員長(磯部四郎君) 異議ナシト認メマス、第七章犯人藏匿及證據湮滅ノ罪、第四百四條ヨリ百六條ニ至リマス

○花井卓藏君 第六六條「親族」ノ下ニ「又ハ縁故者」ト云フ五字ヲ入レタイト存ジマス

○委員長(磯部四郎君) 賛成者ガアリマスカラ採決致シマス、「親族」ノ下ニ「又ハ縁故者」ノ五字ヲ入レト云フコトニ賛成ノ方ハ手ヲ御擧ゲ下サイ

○委員長(磯部四郎君) 少數デス、第八章騷擾ノ罪、百七條ヨリ百八條ヲ議題ト致シマス

○花井卓藏君 第八八條ニ修正ガアリマス、修正案ヲ讀ミマス「暴行又ハ脅迫ヲ爲ス爲メ多衆ト聯合シ當該公務員ヨリ解散ノ命令ヲ受クルコト三回以上ニ及フモ仍解散セザルトキハ首魁ハ三年以下ノ懲役又ハ禁錮ニ處シ其他ノ者ハ五十圓以下ノ罰金ニ處ス」ト云フ修正案ヲ出シマス、第七七條ノ刑罰第八八條ノ刑罰ハ異存ガアルケレドモソレハ譲リマス、此立法例ハドコノ國デモアリ、我國ニ於テハ、鑛毒事件ト小川君ト關係ノ日比谷騷擾事件アルガ、解散ノ一字ガ使ッテアルタメニイロノムツカシイコトガ起ッタノデアリマスガ丁寧親切ニ行政警察ガ解散シナケレバナラヌツト云ヘバ、百何人ヲ牢獄ニ繋ガナクテモ濟ンゴトデアルカラ、ドウカ此說ニ御賛成ヲ願ヒマス

○委員長(磯部四郎君) 賛成者ガアリマスカラ採決シマス、百八條ノ花井君ノ修正說ニ御賛成ノ御方ハ手ヲ擧ゲ下サイ

○委員長(磯部四郎君) 多數デス、花井君ニ伺ッテ置キマスガ「ト雖モ」ト云フ字ハ削ルノデモセウナ

○花井卓藏君 サウデス

○委員長(磯部四郎君) 騷擾ノ罪、第九八條マデハ確定致シマス——第九章放火及ヒ失火ノ罪、第九九條ヨリ第一百九條ニ至リマス

○小川平吉君 此百九條ニ修正ヲシタイト思ヒマス、是ハ委員會ニ於テモ修正說ヲ出シマス、建造物、汽車、電車、船舶「ト云フ下ニ新タニ斯ウ云フ文字ヲ挿入シヤウト思フ、」等多數ノ旅客又ハ貨物運搬ノ用ニ供スル機關「ト云フノデアリマス、是ハ詳シク述べマセヌガ、現ニ自働車ナドハ電車ヨリモモット多數ノ人ヲ收容シテ往クコロノ機關ガ今出來カケテ居ル、將來ハ非常ニ發達スルと思フ、然ルニ汽車電車ニ限リテアルカラシテ、自働車ノ分ハ之ヲ止メルコトガ出來ナイコトニナツテシマス、且又自働車バカリデ

○委員長(磯部四郎君) 多數デス、花井君ニ伺ッテ置キマスガ「ト雖モ」ト云フ字ハ削ルノデモセウナ

○花井卓藏君 サウデス

○委員長(磯部四郎君) 騷擾ノ罪、第九八條マデハ確定致シマス——第九章放火及ヒ失火ノ罪、第九九條ヨリ第一百九條ニ至リマス

○小川平吉君 此百九條ニ修正ヲシタイト思ヒマス、是ハ委員會ニ於テモ修正說ヲ出シマス、建造物、汽車、電車、船舶「ト云フ下ニ新タニ斯ウ云フ文字ヲ挿入シヤウト思フ、」等多數ノ旅客又ハ貨物運搬ノ用ニ供スル機關「ト云フノデアリマス、是ハ詳シク述べマセヌガ、現ニ自働車ナドハ電車ヨリモモット多數ノ人ヲ收容シテ往クコロノ機關ガ今出來カケテ居ル、將來ハ非常ニ發達スルと思フ、然ルニ汽車電車ニ限リテアルカラシテ、自働車ノ分ハ之ヲ止メルコトガ出來ナイコトニナツテシマス、且又自働車バカリデ

ナク、年々歳々技術ガ進歩シマスカラ、新シイ交通機關ガ澤山出來ルト思フ、然ルニ此新シイ交通機關ニ對シテ此法律ガ適用ガ出來ナイ、成ルベク此法律ハ總テノモノヲ廣ク網羅スルコトニスルノガ、立法ノ上手ナトコロデアラウト思フ、其物ヲ限リシマフカラ、日進月歩ノ今日ニ運用スルコトガ出來ナイ、ソレデ是等ヲ網羅シタイト思ヒマス

○小河源一君 チョット小川平吉君ニ御尋シマス、多數ト云フノハナンボヲ以テ多數ト認メルノデスカ

○小川平吉君 ソレハ他ノ法律ニモ澤山アルコトデアッテ、無論裁判官ガ認定スルノデス

○小河源一君 原案デ宜シイノデアル、小川平吉君ガ多數ト云フコトノ辯明ガ出來ナイ、又之ニ付キマシテ網羅ハシナイノデアリマスガ、此刑ハ餘程重イ刑デアリマス、之ニ何モ彼モ網羅シテ此重イ刑ヲ罰スルコトニナレバ、大變デアリマス、政府ハ餘程重大ナル明カナモノヲ茲ニ擧ゲテ原案トシタノデアリマスカラ、後日文明ノ度ガ進ミマシテ、此中ニ入レネバナラヌモノガ出來タトキニハ、改正シテ加ヘテモ宜シイノデアル、唯今多數ト云フヤウナ、二人以上カ、三人以上カ分ラヌモノヲ此中ニ入レルハ惡ルイコトデアル

○森田卓爾君 是ハ特別審査委員會カラ宿題トナツテ居ッテ……

○委員長(磯部四郎君) 宿題デアアリマセヌ

○森田卓爾君 普通ニ云フ宿題デ、學術上ノ宿題カドウカ知ラヌガ、大事ナ問題デアルノミナラズ、第九九條バカリデナク建造物、汽車若クハ其他ノ公ノ交通機關ニ對シテ危害ヲ與フル場合ハ八十二條ニモアル、ソレカラ溢水ノ場合モ同ジナツテ居ル、ソレ故百九條デ改正スレバ他ニモ及ボサナケレバナラヌカラ、此機會ニ於テ殘ラズ定メルガ必要ト思ヒマス、特別委員會デ政府委員ニ聞ケバ別ニ深イ意味ハナイ、罰シナイデモ宜イト云フ趣意デアナイト云フコトデアル、小河源一君ノ說デハ必要ノ起ツタキ改正スレバ宜イト言ハル、ガ、現ニ出來テ居ルノデ、電車、自働車ノ外ニ石油ヲ以テ何百哩ノ里程ヲ運動スルモノガ出來テ居ル、ソレデ私ハ文字ハ後トテ委員長ト政府委員ト協議シテ定メルトシテ、小川平吉君ノ云ハレタ趣意デ一般交通ノ用ニ供スル車輛ニ危害ヲ與ヘタルト云フ趣意デ、總テノ條ニ影響ヲ及ボス所ヲモ改正スルコトニ願ヒタト

○花井卓藏君 私ハ機關ト云フ文字モ車輛ト云フ文字モ適當デアナイト思フ、刑法ノ用語カラ云ヘバ、公共ノ用ニ供スル物ト云フベキモノデアルカラ、此意味ニ於テ小川君ノ說ニ賛成致シマス

○小川平吉君 私モ文字ハ固執スル譯デアナイ、サウ云フ趣意デ修正スルノデス

○委員長(磯部四郎君) 小川平吉君ノ趣意ヲ以テ修正ニ付イテ採決致シマス、小川君ノ修正ニ同意ノ御方ハ手ヲ擧ゲ下サイ

○委員長(磯部四郎君) 多數

○花井卓藏君 多數デアリマス、百九條ヨリ百十九條マデ御意見アリマセヌカ

○委員長(磯部四郎君) 百十四條ハ貴族院ノ修正ニ反對デス

○花井卓藏君 (賛成々々ノ聲起ル)

○委員長(磯部四郎君) ソレデハ採決致シマス、百十四條「ルコトヲ得」刪除說ニ同意ノ御方ハ手ヲ擧ゲ下サイ

○委員長(磯部四郎君) 多數

○花井卓藏君 多數デアリマス、百九條ヨリ百十九條マデ御意見アリマセヌカ

舉手者 少數

○委員長(磯部四郎君) 少數アリマス、次ハ第十章百二十條ヨリ百二十四條ニ至ルマデヲ議題ニ致シマス

○小河源一君 私ハ百二十一條ノ前條ニ記載シタル以外ノ物ノ次ヘ「因テ公共ノ危險ヲ生セシメタル者ハ」ト云フ字ヲ入レタイ、詰リ放出ノ場合ハ同一ニナルノデス、ソレカラ「一年以上十年以下」トアルヲ特別委員會ハ一年ト云フヲ削ッテ居リマスガ之ヲ原案通ニシタイ、公共ノ危險云々ト云フコトハ、政府委員モツレト同一ノ意味アルト云フ辯明アリマス、此一年以上ト云フトキ又些少ノモノ迄一年以上ト罰スル如ク見ユルガ、元來此犯罪ハ一年以上ト云フガ宜イノミナラズ、一年以上ト云フヲ削ルト、本條ニハ問フベカラザルコトヲモ輕キ刑ニ處スル意味ニ於テ本條ニ當ルガ如クニ裁判官ガ判斷スル恐レガアル、故ニ原案ノ如クスルガ宜イト思フ

○谷澤龍藏君 本員モ小河源君ニ賛成デス、今ノ修正ノ如ク公共ノ危險云々ノ字ガ這入リ、サウシテ原案ノ如ク一年以上トナレバ至極宜イト思フ

○小川平吉君 私ハ源一君ノ説ニ反對デス、溢水ノ罪ト云フノハ其性質ガ公共ノ危險ヲ生ズルモノデアル、ソシテコトハ法律家ヲ踈ク分ラナケレバナラヌ、況ヤ法律家タルモノガ學校ノ子供ニ教ヘルヤウニ書ク必要ハナイ、政府ノハ宜ク出來テ居ル、溢水ノ罪ノ場合ニ公共ノ危險ヲ生ゼヌト云フ場合ガアレバ、ソレヲ小河源君ガ證明シタナラバ、賛成シマスガ、私ハ公共ノ危險ヲ生ゼヌ場合ハナイト思ヒマス

○守屋此助君 是ハ兩小川君ノ爭ニナリマスガ、私ハ小河源一君ノ説ガ宜イト思フ、政府ノ趣意モ公共ノ危險ヲ生ゼシメタルトキト云フコトデアル、ソレカラ尙更、火ノトキト水ノトキト同ジニシテ置カケレバナラヌ、百十一條ノ火ノ方ニハ公共ノ危險ト云フ字ガアルニ、此方ニハ公共ノ危險ト云フ字ガ無イカラ、此文章通りヲ行クト、百二十一條ノ方ハ、公共ノ危險ヲ生ゼサル者ヲ問フト云フ事柄ニ、文章ノ解釋上斯ウアラチバナラヌ、是ハ平素敬愛スル小川平吉君ノ議論ニモ似合ハヌト思ヒマスカラ、一言シテ置キマス、是ハ火ト水ハ同ジ趣意デ罰スルト云フナラバ、文章ヲ揃ヘテ置カヌト、原案ノ趣意ガ徹底シナイカラ、旁々以テ私ハ小河源一君ノ説ニ賛成致シマス

○望月長夫君 百二十一條ノ方ハ、私ハ政府ノ原案ガ宜イ、百二十條ノ「因テ」以下ヲ削除スル、是ハ特別委員會デ、花井君カラ出タ説デ、モウ出ルカト思ウテ居リマスガ、マダ出マセヌ、如何ニモ窮シタ書方デ、聞タ所ニ依レバ、讓合ノ必要カラシテ、斯様な文章ニナッテアルサウデスガ、刑罰中最モ大切ナ死刑ヲ裁判官ノ任意デ「因テ」死刑ニ處スルコトヲ得「ト」云フ法條ヲ存スルコトハ、法典ノ體裁カラ云デモ、他トノ權衡カラ云デモ宜クナイ、加之事實ニ於テモ、此刑法ヨリハ死刑ナドヲ輒ク用井テ居ッテ、舊刑法ヲ見テモ、此決水溢水ノ罰ニハ、無期徒刑重懲役、輕懲役ヨリナイ、特ニ此草案ニ於テ、此所ニ死刑ノ段ヲ殖シ、而モ裁判上死刑ニ入ルコトヲ得ト云フ法條ヲ存スル必要ハナイ、ソレデ「因テ」以下ノ文章ヲ削リ動議ヲ提出シマス

○加瀬禎逸君 私ハ百二十一條ニ付イテ、兩小川君孰レノ方ニ賛成スルカト云フコトヲ明言致シテ置カウト思フ、私ハ小川平吉君ノ説ニ賛成致シマス、ソレハ此事ニ付キマシテハ、放火ノ場合トハ自ラ異ニセザラ得ナイ、第百十一條ヲ引用スル御議論モアリ

マシタケレドモ、見方ガ淺カッタ思フ、仔細ニ研究シテ見レバ、百十一條ト百二十一條ノ、場合ガ異ナラネバナラヌト思フ、ソレハ溢水ト云フ方カラ申セバ、小川平吉君ノ申述ベラレタ如ク、溢水ソレノ自體ガ公共ノ危險ヲ起シテ居ル、火ヲ放ツト云フ方ニ付イテハ、成程多クノ場合ニ於テ公共ノ危險ヲ生ゼシメマセウガ、一東ノ藥ニ火ヲ放チテ直ニ消スコトガアル、斯ウ云フ場合ニ程度ノ上ニ於テ犯罪行為ガ異ンデ居ル故ニ、私ハ此場合ニ於テ「因テ」公共ノ危險ヲ生ゼシメタル者ハ「ト」云フ文字ヲ入レル必要ハナイ、所謂政府案ノ方ガ宜イト思フ、從ッテ「一年以上」ト云フ四字ヲ削ルト云フ特別委員會ノ修正ノ方ガ宜カラウト思ヒマス、故ニ特別委員會ノ修正説ニ賛成致シマス

○花井卓藏君 私ハ親友ナル小川平吉君ノ説ニ反對シテ、小河源一君ノ説ニ賛成致シマス

○委員長(磯部四郎君) 第百二十一條ニ付イテハ、稍々議ガ熟シタヤウニ考ヘマスカラ、採決致シマス

○小川平吉君 「一年以上」ヲ削ルト云フ説ト「公共ノ危險ヲ生ゼシメタル者ハ」ヲ削ルト云フ、一ツニ願ヒタイ

○委員長(磯部四郎君) 先ッ百二十一條ヲ極メテシマヒマセウ、ソコデ小河源一君ノ意見ハ「以外ノ物ヲ浸害シテ公共ノ危險ヲ生ゼシメタル者ハ一年以上十年以下ニ處ス」ト云フノアリマス、今一ツハ「公共ノ危險ヲ生ゼシメタル者ハ十年以下ノ懲役ニ處ス」是ハ一ツトモ賛成ガアリマスカラ、先ッ小河源一君ノ修正説カラ採決致シマス、小河源一君ノ修正説ニ、御贊成ノ方ハ手ヲ御舉ゲ下サイ

○小河源一君 一ツニ分ケテ決ヲ採ッテ貰フコトハ私モ希望デアリマス

○委員長(磯部四郎君) ソレデハ、特別調查委員會ヲ削除ニナリマス「一年以上」ト云フモノヲ復活スルト云フコトニ、御贊成ノ方ハ手ヲ御舉ゲ下サイ

舉手者 少數

○委員長(磯部四郎君) ソレカラ、其次ハ「因テ」公共ノ危險ヲ生ゼシメタル者ハ十年以下ノ懲役ニ處ス「ト」云フニ、御贊成ノ方ハ手ヲ御舉ゲ下サイ

(少數)多數「委員長ノ遣方ハ下手デ」ト呼ブ者アリ

○委員長(磯部四郎君) 下手デス、下手ナコトハ自ラ認メテ居ル、ソレデハモウ一遍讀ミマセウ、第百二十一條「溢水セシメテ前條ニ記載シタル以外ノ物ヲ浸害シ」是カラ以下ニ小河源一君ノ修正説「因テ」公共ノ危險ヲ生ゼシメタル者「ト」云フ文字ガ這入ル、「者ハ十年以下ノ懲役ニ處ス」ト云フ修正説、是ニ御贊成ノ方ハ手ヲ御舉ゲ下サイ

舉手者 多數

○委員長(磯部四郎君) 多數ト認メマス、ソレカラ百二十條ニ問題ガアリマス

○守屋此助君 既ニ百二十一條ノ所ガ、水ト火トガ同ジコトニナリマス例ニ依リマシテ、私ハ第百二十條ノ意見ヲ述ベマスガ、百二十條ニ「因テ」人ヲ死ニ致シタル者ハ死刑ニ處ス「ト」云フノハ、此度ノ刑法改正案ニ一ツアッテ一ツト無イ文例デアル、餘程妙ナ法律文ニナッテ居ル、成程今望月君カラ言ハレタカラ、篤ト見ルト如何ニモサウデアル、ソコデ是ハ火ト水ト權衡宜シキヲ得ルヤウニ「火ヲ放テ現ニ人ノ住居ニ云々」トアル、百九條ノトコロニモ死刑ト云フコトヲ一番上ニ置イテ「死刑又ハ無期若クハ五年以上ノ懲役ニ處

「死刑」ト云フ字ヲ上ノ方ヘ入レル、其入レル所ハ「電車若クハ鑛坑ヲ浸害シタル者ハ死刑又ハ無期徒刑若クハ三年以上ノ懲役ニ處ス」斯ウ修正スル

○委員長(磯部四郎君) 「無期徒刑」ト入ルノデスカ

○守屋此助君 イヤ、無期徒刑——免ニ角要スルニ百九條ノ火ヲ放ツタトキノ者ヲ罰スルノト水ヲ以テ害ヲ及ボシタルトコロノ事柄ト同ジニスルト云フコトガ、私ノ趣意デゴザイマス

○委員長(磯部四郎君) 宜シウゴザイマス、ソレデハ望月長夫君ノ修正説ハ詰リ「因テ人ヲ死ニ致シタル者ハ死刑ニ處スルコトヲ得」ト云フ字ヲ削除スル、是ガ望月君ノ説、守屋君ノ説ハ詰リ「浸害シタル者ハ死刑無期又ハ三年以上ノ懲役ニ處ス」ト斯ウ改メテ「因テ」以下ヲ削除スル、斯ウ云フ説デゴザイマスネ——望月君ノ「因テ人ヲ死ニ致シタル者ハ死刑ニ處スルコトヲ得」ト云フノ文字ヲ削除スルニ賛成ガアリマスカ

(「賛成々々」ト呼フ者アリ)

○宮古啓三郎君 大分賛成ガアルヤウデスカラ、チヨット意見ヲ述ベテ置キタイ、私ハヤハリ原案ノ方ガ宜イト思フ、ソレハ溢水ト云フコトハ餘程非常ナ場合デアアルト云フコトヲ考ヘナケレバナラス、溢水ノタメニ幾千人幾万人ノ人間ガ死ヌコトガアルト云フコトヲ豫想シナケレバナラス、サウ云フ場合ガアルノニ、斯ウ云フトキニ死刑ニセヌデモ宜シイト云フコトハ到底言ヘナイト思フ、死刑ト云フコトヲ殘シテ置ク以上ハ、今ノヤウナ非常ナ場合ガアレバ、死刑ニモ處スルコトガ出來ルヤウニスルガ宜イト思ヒマスカラ、原案ノ通り賛成致シマス

○花井卓藏君 是ハ私が責任ノアル案デアルカラ、宮古君ノ反對ガアル以上ハ一言セザルヲ得ナイ、刑法ト云フモノハ一鉢法律主義ニ則ルベキガ當然デ、一日ノ禁錮ニ處スルノデモ、法律主義ニ則テ一日ノ禁錮ニ處ス、五錢ノ科料ニ處スト、斯ウ法文ニ書カナケレバナラス、死刑ト云フヤウナ大キナ問題ニ對シテ裁判主義ヲ執ツテ、裁判官ノ自由裁量ニ任スト云フヤウナコトハ立法ノ大不面目、若シ死刑ヲ科スルト云フナラバ守屋君ノ説ニ賛成シテ、斷然死刑無期又ハ懲役ニ處スト言ハナケレバナラス、甚ダ無意義沒理的ノ議論ト言ハナケレバナラス

○高橋安爾君 チヨット御注意申上ゲテ置キマスガ、ドウゾ採決ノ際ハモット念入ニヤッテ戴キタイ、唯今ノ採決ノ有様ヲ見テモ間違ッテ居ル人ガ多クアルヤウデス、例ヘバ此「公共ノ危險ヲ生セシムル」ト云フコトデ「一年」ハ存スルデアラウト云フノデ賛成セラレタ人モ澤山アル、所ガ採決ノ仕方デ……(ソレハ委員長ノ罪デヤナイ、其人ノ不能デ)ト呼フ者アリ併ナガラサウ云フ意味デ賛成ヲ致シマシテ、實際決議ニナツタ結果ハ、ドウナツテ居ルカト云フト「一年」ハ無クナツテ居ル(サウダ)ト呼フ者アリ又(ソレハ疑問ニナツテ居ル)ト呼フ者アリ疑問ニナツテ居ルト云フナラバ存シテ居ルト云フコトデハナイ

○委員長(磯部四郎君) 「一年以上」ハ消エテ居リマス

○高橋安爾君 確ニ消エテ居ルデス、一年以上ハ消エテ居ル(「消エテ居ル」ニ相違ナイ)ト呼フ者アリ大變ナ間違デアリマス

○中西六三郎君 高橋君ノ疑問モアリマシタガ、私モ小河君ノ「因テ公共ノ危險ヲ生セシムル」ト云フ文字ヲ挿入スルト云フノハ「一年以上」ト云フ文字ヲ復活セシムル意味ニ於テ、不可分のノ意見デアッタ管デゴザイマスカラ、最初ハ賛成シタトコロガ後ニ委員長ガ御採決ノ時分ニハサウデナイヤウデアッタカラ、私ハ手舉ゲズニ居ッタノデ、ソレハ疑問ニナツテ居ッタデアリマスカラ、能ク御留念下サラヌト誠ニ不完備ナモノガ出來マス

○小河源一君 私ハ不可分のニ申シタ譯デハナイ……

(「決シタモノハ宜イデヤナイカ」ト呼フ者アリ)

○委員長(磯部四郎君) 左様ナラ宜シク注意致シマセウ、サリナガラ本件ニ付イテハ誤リハ無クツタ積リデス、百二十條ニ就イテ是ヨリ——守屋君ノ修正説ニモ賛成者ガアリマスシ、望月君ノ單純ニ「因テ」以下ヲ削除スルト云フコトニ付イテモ賛成ガアル(ソレハ兎モ角モ賛成ダ)ト呼フ者アリ先ヅ望月君ノ修正説ガ最モ原案ト遠イヤウデアリマスカラ、ソレカラ採決致シマス即チ「因テ人ヲ死ニ致シタル者ハ死刑ニ處スルコトヲ得」ト云フダケノ文字ヲ削除スル修正説ニ御賛成ノ方ハ手ヲ舉ゲテ下サイ

舉手者 少數

○委員長(磯部四郎君) 少數デゴザイマス

(「多數々多數」ト呼フ者アリ)

○委員長舉手者ノ數ヲ計算ス

○委員長(磯部四郎君) 二十三名、多數デス

(「總數ハ幾ラデアリマス」ト呼フ者アリ)

○委員長(磯部四郎君) 總數四十五名デ、二十三名ノ賛成デアリマスカラ多數デス——ソレデハ守屋君ノ説ハドウナリマスカ

○守屋此助君 私ノ御採リ下サイ

○森田卓爾君 アレニ付イテ私ハ意見ガアリマスカラ、採決前ニ意見ヲ述ベサシテ戴キタイ

○望月長夫君 今ノガ決シタ以上ハ守屋君ノ説ハナイ

○森田卓爾君 今ノハ法文トシテ削ッダノダカラ、刑ノ盛リ方ハ別ナ問題

○花井卓藏君 吾々ハ法文デモ何ンデモナイ、全然削ルト云フ意味

○委員長(磯部四郎君) 守屋君ノ修正説ニハ賛成ガアルノデスカラ、議題ニナツテ居リマス、決ヲ採リマス

○森田卓爾君 採決ノ前ニ守屋君ノ説ニ付イテ意見ガアル、唯今ノ「因テ」以下ヲ削ルト云フコトハ「固テ死ニ致シタル者ハ死刑ニ處スルコトヲ得」此「得」ニ大變ナ意味ガアツテ、削除ニ可決ニナツタ、所デ守屋君ノ意見、即チ私共ガ今カラ主張シヤウト云フトコロノ溢水ノ罪ニ死刑ヲ置キタイト云フ意見、是ハ他デアリマセヌ、放火罪ニ於テ死刑ガ存シテアル、勿論現行刑法ニハ放火罪ニ死刑ヲ置イテ、溢水ノ罪ニハ死刑ヲ拔イデアリマスケレドモ、今日ノ狀勢トシテ刑法ヲ改正シテ一般ニ行ハル、ヤウニシヤウト云フニハ、ヤハリ放火ト溢水ト云フモノハ同ジ刑ノ盛リ方ニナラヌケレバナラマイト思フ、甚シキニ至ッテハ溢水ノ方ガ放火ヨリモ害ヲ餘計及ボス場合ガアル、果シテ然ラバ文字ノ上ニ「因テ」以下ヲ削ッダ以上ハ何ノ故障モナイ、何ノ遠慮モナイカラ「火ヲ放テ」ト云フ放火

罪ト同ジヤウナ書方、同シ刑ノ盛リ方デ、唯五年ト三年ヲ區別シタルコトニ致シタイ、即チ「火ヲ放テ」ト云フ場合ニハ「死刑又ハ無期若クハ五年以上ノ懲役ニ處ス」トアル、之ト均衡ヲ取ツテ溢水ノ場合ニ於テハ百二十條ノ「浸害シタル者」ノ下ニ「死刑又ハ無期若クハ三年以上ノ懲役ニ處ス」ト致シタイ、斯ウ云フ趣意デアル

(賛成「ト呼フ者アリ」)

○委員長(磯部四郎君) ソレデハ百二十條ノ「浸害シタル者」ノ下ニ「死刑」ト云フ文字ヲ入レテソレカラ……

○森田卓爾君 其死刑ノ下ガ「又ハ」ニナッデ、其下ガ「無期若クハ三年」トナル

(守屋此助君「細カキ文字ハドウデモ宜シイ、委員長ニ委セバ宜イ」ト呼フ)

○委員長(磯部四郎君) ソレデハ只今ノ守屋君ノ修正説ニ御賛成ノ方ハ手ヲ御舉ゲ下サイ

○委員長 多數

○委員長(磯部四郎君) 多數デアリマス——大多數、(「全會一致」ト呼フ者アリ) 全會一致デアリマセヌ、ソレカラ諸君ニチヨット御諮リヲ致シマス、此百二十一條ニ「溢水セシメテ前條ニ記載シタル以外ノ物ヲ浸害シ因テ公共云々」フ文字ガ這入リマスカラ、之ト同一ノ文字ガ百二十三條ニモ這入ラヌケレバ鈎合ガ惡ルイト思ヒマス、即チ第二百二十三條ニ「浸害シ因テ公共ノ危險ヲ生セシメタル者ハ死刑又ハ無期若クハ三年以上ノ懲役又ハ三百圓以下ノ罰金ニ處ス」トナラヌト鈎合ガ惡ルイカト考ヘマスカラ……

○森田卓爾君 ソレニ付イテチヨット意見ヲ述ベタイ、是ハ鈎合ガ取レヌコトハ私ハアルマイト思フ、百二十一條ノ溢水セシメテ云フノハ、積極的ノ規定デアッテ、此場合ニハヤハリ斯ウ云フ丁寧ノ規定ヲ設クル必要ガアリマスカレドモ、百二十三條ノ過失罪ノ場合ニハ斯様ナ規定ヲ設クル必要ハナイト思ヒマスカラ、百二十三條ハ此儘ニ原案ノ存置ヲ希望致シマス

○守屋此助君 森田君ハサウ言ハレルケレドモ、百十七條ノ二項ニ依ッテ見レバ、「火ヲ失シテ物ヲ燒燬シ因テ公共ノ危險ヲ生セシメタル者亦同シ」ト云フ文章ガアリマスカラ、ヤハリ百二十三條ニ於テハ委員長ノ仰ッシャル如クスルノガ當然ト思フ

○委員長(磯部四郎君) チヨット森田君ニ注意シマスガ、百二十二條ニモアリマス

○森田卓爾君 守屋君カラモ教ヘテ貰ヒマシタガ、ソレデヤア取消シマセウ

○委員長(磯部四郎君) ソレデハ御異議ハゴザイマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○高橋安爾君 唯今御注意デゴザイマシタガ、獨リ百二十三條ノミデハナイ百二十二條ニモヤハリ同一ノ文案デナイト甚ダ片輪ノモノニナリハシナイカト思フ、詰リ公共ノ危險ヲ生ゼシメタル者ハト云フコトヲ入レル必要アリトスレバ、百二十二條ニモ百二十三條ニモ這入ラナケレバナラヌコトニナル、是モヤハリ溢水セシメテ以外ノ物ヲ浸害シタル場合ト少シモ違ハナイノデス

○委員長(磯部四郎君) 如何デス、是ハチヨット御諮リシマスガ、詰リ百二十三條ハ他ノ條文ト鈎合上カラ來ル問題デ、實體ニ於テ別段ニ御議論ガゴザイマセヌケレバ、是ハ

政府委員ニ權衡ヲ取ルダケノコトデスカラ、御委任スルコトハ出來マセヌカ

○守屋此助君 委員長ニ任セマス

○中西六三郎君 委員長ノ唯今御示シ下サイマシタノハ、百二十三條ニ於テ百二十條ノ場合ニ於テモヤハリ公共ノ危險ヲ生ゼシメタル條件ヲ必要トスル意味ガ、百二十條ノ分ハ此條件ニ要ラナイノデ、百二十一條ノ場合ノミ付イテ其條件ガ這入ルト云フ御論デゴザイマスカ

○委員長(磯部四郎君) ソレデアリマスカラ、二段ニ往カナケレバナラヌノデス、百二十條ニ付イテハ要ラヌノデス

(「委員長ニ任セマス」ト呼フ者アリ)

○委員長(磯部四郎君) ソレデハ委員長ニ御任せ下サイ、ソレデハ第十一章ニ移リマス、第二百二十五條ヨリ百三十條ニ至リマス、御異議ハゴザイマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(磯部四郎君) 百二十五條乃至百三十條マデ確定致シマシタ——第十章ニ章住居ヲ侵ス罪、百二十一條ヨリ百三十三條ニ至リマス

○森田卓爾君 表題ハ異議ハゴザイマセヌカ、百三十一條及百三十二條ニアル「故ナク」ト云フ三ツノ文字ヲ各條ニ付イテ削リタイト云フ意見デス、此住居ヲ侵ス罪、即チ家宅侵入罪ト稱スルモノハ侵入ト云フコトニ故ナクト云フコトハ當然含マレテ居ル、コ、ニ「故ナク」ト云フコトヲ書イテ、尙侵入ト云フコトヲ書クト、馬カラ落馬シタル云フノト同ジコトデアル、是ハ特別審査委員會デモ問題ニナッタ事柄デゴザイマシテ、外ニ此改正案ニ「故ナク」ト云フ文字ガアルトコロモアリマスカレドモ、ソレノ必要ガアッデ設ケラレタノデアッテ、本條ノ「故ナク」ト云フ文字ハ全ク蛇足デアルト考ヘマスカラ、侵入ト云フ文字ガアル以上ハ、是ハ削除シタイト思ヒマス

○委員長(磯部四郎君) 贊成ハナイヤウデス、外ニ御議論ガゴザイマセヌケレバ……

○花井卓藏君 百三十一條ノ家宅侵入罪ヲ申告罪トシタイデス、サウ云フ修正説ヲ提出致シマス

○委員長(磯部四郎君) 別段贊成者ガアリマセヌ

○加瀬禮逸君 贊成デス、私ガ言ハウト思ッデ居ッタデス

○委員長(磯部四郎君) ソレデハ此百三十一條ノ家宅侵入罪ヲ申告罪ニスルト云フコトニ御同意ノ方ハ手ヲ舉ゲテ下サイ

○委員長 少數

○委員長(磯部四郎君) 少數デス、「故ナク」ニハ贊成ガアリマセヌカラ……

(「アリマス」ト呼フ者アリ)

○委員長(磯部四郎君) 「故ナク」ヲ削ルト云フコトニ贊成ノ方ハ手ヲ御舉ゲ下サイ

○委員長 少數

○委員長(磯部四郎君) 少數デス——百三十三條マデ極リマシタ、第十三章秘密ヲ侵ス罪、百三十四條ヨリ百三十六條マデ

○花井卓藏君 委員會ノ修正ノ中、第二百三十五條中「故ナクシテ」ノ「シテ」ノ二字ヲ削ッテ「故ナク」ダケニ止メタイ

○山根正次君 是ハ私ハ其通テゴザイマスガ是非委員會ノ報告通故ナク「ト云フ字ヲ加ヘラレンコトヲ希望致シマス

(「賛成々々」ト呼フ者アリ)

○委員長(磯部四郎君) 採決シマス、花井君ノ「シテ」ヲ除クト云フ之ニ御同意ノ方ハ手ヲ御舉ゲ下サイ

○委員長(磯部四郎君) 多數

○委員長(磯部四郎君) 第十四章ニ移リマス、阿片煙ニ關スル罪、百三十七條乃至百四十二條

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(磯部四郎君) 異議ガナイト認メマス、第十五章飲料水ニ關スル罪、百四十三條ヨリ百四十八條マデ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(磯部四郎君) 御異議ハアリマセヌカ、ソレデハ第十六章、通貨偽造ノ罪

○森田卓爾君 第十六章ノ表題「通貨」ト云フ文字ヲ「貨幣」ト云フ文字ニ改メタイト思ヒマス、是ハ特別審査委員會デモ問題ニナツタノデアリマスガ、通貨偽造ト云フコトハ殆ド意味ヲ爲サヌ文字デアリマス、此刑法ノ改正案ノ上カラ云ヒマスルト、是ハ思フニ日本ニ現在通用スル貨幣ト云フモノヲ偽造スルノヲ罰シタイト云フ考カラ、斯様ナ新シ

イ文字ガ出テ參タラウト思ヒマスガ、是ハ勿論ノコトデアリマシテ、通用シナイ貨幣ト云フモノハ貨幣デハナイ、地金カ紙カニ違ヒナイノデアリマスカラ、通用スル貨幣ト云フコトヲ特ニ表彰スル文字ヲ用ル必要ガナイ、現行法モヤハリ貨幣偽造トナツテ居ル、斯ウ云フ新シイ文字ヲ殊更ニ引出シテ來ルト、通貨ナラザル貨幣ガアルニアラズヤト云フ嫌疑ヲ懷カシムル憾ミヲ招クニ外ナラヌ、外ノ條章ニ於テモ慎重マナケレバナラヌ、之ヲ貨幣ト云フタラドレダケノ害ガアル、何モ害ガナイノニ、斯ウ云フ疑ハシイ而モ疑ヲ惹起ス文字ヲ用

井ルコトハ慎重マナケレバナラヌト思ヒマス、是ハ單純ニ貨幣偽造ノ罪トシタイト思ヒマス

○委員長(磯部四郎君) 贊成者ガアリマセヌ、百四十九條ヨリ百五十四條マデ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(磯部四郎君) ソレデハ異議ガナイト認メマス、第十七章文書偽造ノ罪、百五十五條ヨリ百六十二條マデ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(磯部四郎君) 御異議ガナイト認メマス、第十八章有價證券偽造ノ罪、百六十三條ヨリ百六十四條ニ至ル

○花井卓藏君 後ニ必ズ大ナル問題ガ起ルノデアリマスカラ、所謂有價證券ト如何ナルモノヲ云フノデアルカト云フコトヲ列舉シテ示シテ戴キタイ、是ハ必ズ此法典ガ行ハレテ屹度問題ニナルベキ文字ハ此四字デアラウト私ハ信ジマス、政府ニ於キマシテモサウ云フ考ヲ懷カレテ居ルニ相違ナイト思ヒマスカラ、試ミニ數個ヲ實例トシテ示シテ貰ヒタイト思ヒマス、後ニ至ッテ非常ニ便利ダラウト思ヒマス

○政府委員(倉富勇三郎君) 有價證券ト云フ文字ノ意義ニ付キマシテノ御質問デアリマスガ、是ハ既ニ現行法上有價證券ト云フ文字ヲ使テゴザイマシテ、自ラ其意義ハ

極ッテ居ルト思ヒマス、非常特別稅法デアルトカ、民事訴訟法デアルトカ、何レモ有價證券ト云フ文字ヲ使テアリマス、ソレデ其例ヲ示セト云フコトハ、御尋ニ應ジテ舉ゲルコトモ出來マスガ、此處デ一々舉盡シテ、此外ニハ有價證券ノナイト云フコトヲ斷言スルノハ少シ早計デアラウト思ヒマスカラ、ソレダケノ御答ヲ致スマス

○花井卓藏君 唯今御示シニナツタ法律ニ議ハレテ居ル有價證券デアルト云フコトナラバ、是ハ論ハナイ、倉富君ノ語尾ニ言ハレタ舉盡セヌ、此外ニモマダアルカラ、ソレヲ舉盡セヌ、其舉盡セヌ分ヲ一二聞クト大變參考ニナル、ソレヲ承リタイ、試ミニ二ツバカリ舉ゲテ戴キタイ

○政府委員(倉富勇三郎君) 例ヲ舉ゲテ見マスレバ、爲替手形デアルトカ、商法上認メテ居ル運送狀預證券、質入證券、船荷證券ノ如キモノハ有價證券デアリマス

○花井卓藏君 甚ダ満足致シマシタ、ソレ以外ノモノハ有價證券ニアラズト本員ハ解釋ヲ致シマス

○委員長(磯部四郎君) 別段御議論ハナイヤウデゴザイマスカラ、百六十四條マデハ確定致シマシタ、第十九章印章偽造ノ罪、百六十五條ヨリ百六十九條マデ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(磯部四郎君) 御異議ガナイト認メマス、第二十章偽證ノ罪、第七十條ヨリ百七十二條マデ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(磯部四郎君) 御異議ガナイト認メマス、第二十一章誣告ノ罪、百七十三條乃至百七十四條

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(磯部四郎君) 御異議ガナイト認メマス、第二十二章猥褻及ヒ重婚ノ罪、百七十五條ヨリ百八十五條ニ至ル

○宮古啓三郎君 百八十五條ニ付イテチヨット質問ヲ致シテ置キタイノデアリマス、ソレハ配偶者アル者ガ重テ婚姻ヲ爲シタルトキハ云々ト云フ規定ニナツテ居ルノデアリマスガ、此婚姻ヲ爲シタルト云フノガ、民法ノ方デ云ヘバ戸籍法ニ登錄シタル上デナケレバ效力ハナイコトニナツテ居ルノデアリマスガ、此立案ノ當時ニ於ツテ御意見ハ、登錄ヲシタル者ニ付イテマナケレバ重婚ト云フコトハナイト云フ意味デ出來テ居ルカ、ソレトモ亦登錄ヲセヌデモ事實上更ニ婚姻ヲシテ居レバ、ソレデ重婚ニ當ルト云フコトノ意味デ出來テ居ルカ、其處等ノ點ヲハッキリシタイト思ヒマス

○政府委員(平沼騏一郎君) 百八十五條ノ婚姻ヲ爲シタルト云フノハ、ヤハリ民法上ノ形式ヲ具ヘタ場合ヲ申シマスノデアリマス、ソレデ婚姻ハ届出デ、効力ヲ生ジテ來マシテ、届出ガアリマスルト云フト、ソレニ依テ此條文ニ當ルコトニナリマス

○江藤哲藏君 此ハ此第八十四條ニ修正ノ提議ヲ致シマス、其修正ノ條文ヲ讀ミマスガ、「有夫ノ婦又ハ有婦ノ夫茲通シタルトキハ二年以下ノ懲役ニ處ス其相姦シタル者亦同シ」「前項ノ罪ハ本夫又ハ本婦ノ告訴ヲ待テ之ヲ論ス但本夫又ハ本婦其姦通ヲ縱容シタルトキハ告訴ノ効ナシ」讀事ノ進行ヲ計ルタメニ極メテ簡單ニ其理由ヲ述ベマスガ、之ヲ改正シタイト云フノハ、此法律ノ趣意ヲ貫徹セシメ、論理ヲ一貫セシメ

テ、男女ノ間ヲ對等ノ地位ニ置キタイト云フ譯ナシ、全體此姦通罪ヲ罰スベキヤ否ヤト云フコトハ、一ツノ問題デアラウト思フ、併ナガラ此條ノ規定ニ依リマスルト、有夫ノ婦ガ姦通シタル場合ニハ二年以下ノ懲役ニ處セラレ、ソレデ此立法ノ趣意カラ考ヘテ見マスルト、此刑法ノ趣意ト云フモノハ、姦通ナルモノハ單ニ婚姻ト云フ民事上ノ契約ガ破壞セラレテ、民事上離婚及損害賠償ノ原因トナルノミナラズ、夫婦ノ關係係破ルト云フコトハ社會ノ公安ヲ害スノデアル、破壞スルノデアルカラ、之ヲ罰セナケレバナラヌト云フ趣意デアラウト思フ、其趣意ヲ貫カントスルナラバ、有夫ノ婦ガ姦通シタル場合ニハ之ヲ罰シテ、有婦ノ夫ガ姦通シタル場合ニハ之ヲ罰セナイト云フコトハ、立法ノ趣意ガ貫徹セナイノデアラウト思フ、ソレデ斯ノ如キ簡單ナル理由ニ依ッテ、之ヲ同等ノ地位ニ置キタイト思ヒマスガ、尙之ヲ又考ヘテドンナ反對論ガアルカト云フコトヲ豫想シテ、之ヲ反面カラ説イタ方が、更ニ理由ヲ證明スルニ宜カラウト思フノデスガ、假リニ反對論ヲ豫想シマスルト、女ガ姦通シタル場合ニ於テハ婚姻中ニ女ノ生ズル子ト云フモノハ、夫ノ子ト推定セラレルト云フノデアルカラ、女ノ姦通ハ詰リ血統ノ紊亂ヲ來スカラシテ、夫ノ姦通ハ罰シナクテモ女ノ姦通ハ罰シナケレバナラヌト云フ議論ガアルダラウト思フ、私モ成程此結果ノ上ニ相違ノアルト云フコトハ認メナイノデハナイ、併ナガラ之ヲ絕對ニ一方ヲ罰シテ、一方ヲ無罪ニスルト云フ理由ニハナルマイト思フ、或ハ佛蘭西アメリヤ等居ルヤウニ、女ノ方ヲ體刑ニ處シ、夫ノ方ハ金刑ニ處スルト云フヤウナ理屈デ、刑ニ輕重ノ等級ヲ別ツノ標準ニハナルカモ知リマセヌケレドモ、絕對ニ一方ノミヲ罰スルノ理由ニハナルマイト思フ、ソレカラ又一ツハ斯ウ云フ理由モアルダラウト思フ、全體此姦通罪ト云フモノハ申告罪アルガ故ニ、多クハ姦通其モノニ依ッテ事件ガ發生スルニアラズシテ、姦通ヲ種ニシテ種々惡事ヲ働クガタメニヤルノガ多イカラシテ、斯ノ如キモノニ向ッテハ其範圍ヲ廣クシナイカト云フ議論モ起ッテ來ダラウト思フ、私モ事實上斯ウ云フ現象ガアルト云フコトモ認メル、併ナガラ是ニ依ッテ男女間ヲ不平等ニシナケレバナラヌト云フ理由ニハナラヌト思フ、若シモ姦通ナルモノハ詰リ英國アメリヤ等居ルガ如クニ、民事上離婚ノ原因トナリ、或ハ損害賠償ノ原因トナルガ、婚姻ト云フ契約ノ破壞デアアルカラシテ、罰スベキモノデハナイ、又此矯風問題——道德問題ノ如キハ法律ヲ以テ規定スベキモノデハナイ、成ルベク其規定ノ範圍ヲ狹クシナケレバナラヌト云フ議論モアルガ、是モ男女共ニ姦通罪ハ無罪ニスルト云フ議論ナレバ私モ一考シテ、ソレニ贊同スルコトアルカモ知レマセヌガ、免ニ角此法律精神ヲ貫カウトスルナラバ、男女同等ノ地位ニ置カナケレバナラヌト思ヒマスカラ、此修正説ヲ提出致シマス

○小河源一君 簡單ニ一言致シマス、法律ハ理窟ノ敘述ヲ致スモノデハアリマセヌ、ソレ故ニ國所ノ風俗、人情等ヲ參酌シテ、法律ヲ拵ヘルノデアリマス、一片ノ道理ニ依ッテ萬國一樣ニ法律ヲ作ルナラバ、世界共通ノ法律モ出來ルノデアリマス、我邦ニハ此原案ノ通穩當デゴザイマス

○立川雲平君 諸君ガ此問題ニ對シテ眞面目ニ御議論シナリマスコトヲ感謝致シマス、且小河君ノ反對ノ御議論ヲ惜マナカッタコトヲ感謝致シマス、私ハ是ガ我帝國戰捷國ノ良キ法律デアルト思ヒマス、ソレニ對シテ小河君ハ臆面モナク仰ッシヤラレタコトヲ頗ル傷ム、總テ我國ハ有形無形ニハ拘ラズ、萬般ノコト向上シナケレバナラヌト思フノデアリ

マス、小川君ハ小川君トシテ見ル所ハ相當デゴザイマセウガ、我帝國中ニハ今江藤君ガ提出セラレタコロノ修正案ヲ歡迎シ、此處ニ到達シナケレバナラヌト云フコトヲ考ヘテ居ラレル諸君モアラウト思フ、而シテ反對論者ニ御安心ヲ願ヒタイコトガアル、我帝國婦人ハ淑徳ト貞操ニ富シテ居ッテ、無暗ニ諸君ノ不徳ヲ許クト云フコトハナイト思ヒマス、故ニ諸君ハ安心シテ御贊成ヲ願ヒマス

○小河源一君 一言致シマスガ、立川君ハ戰捷國ノ日本ガ小河君ノ言フガ如キ程度デナイ、之ヲ臆面モナク左様ナコトヲ言フタノハ、實ニ私ノ爲ニ惜ムガ如キ演説ガアリマシタガ、立川君ノ唯今ノ御演説中ニ我國ノ婦人ハ淑徳ヲ守ッテ、決シテ亭主ヲ訴ヘルヤウナ不道德ナモノハナイト云フ御議論デアリマス、ソレデ安心ヲセヨト云フコトデアリマシタガ、立川君ハ我國ノ男子ノミガ不道德者デアッテ、婦人ヲ訴ヘルカラ男子ハ皆不道德デアッテ女子ハ道德者デアルト云フコトヲ臆面モナク述ベラレタコトヲ、私ハ立川君ノタメニ惜ムノデアリマス

○委員長(磯部四郎君) 採決ヲ致シマス、江藤君ノ修正ニ贊成ガアリマスカラ、即チ此有夫ノ婦又ハ有婦ノ夫、姦通シタルトキハ云々、前項ノ罪ハ本夫又ハ本婦ノ告訴ヲ待ッテ云々ト云フ、斯ウ云フ修正ニ御同意ノ方ハ手ヲ舉ゲテ下サイ

舉手者 少數

○委員長(磯部四郎君) 少數デス

○高橋安爾君 私ハ第百八十四條全部削除ノ意見ヲ述ベマス、即チ江藤君ノ趣意ヲ擴張スレバサウナル、甚ダ不公平ト云フコトハ言ハズモガナデアアル、又斯ナ箇條ハ今日ノ刑法ニ記載スル必要ナイ、近頃ハ餘リ議論ヲ長クスル方ガ宜クナイサウデゴザイマスカラ、私ハ直角的ニ申シマス

(贊成)ト呼ブ者アリ

○委員長(磯部四郎君) 高橋君ノ説ニ贊成ガアリマスカラ採決致シマス、此第百八十四條ヲ削除スルト云フ、之ニ御同意ノ方ハ手ヲ舉ゲテ下サイ

舉手者 少數

○委員長(磯部四郎君) 少數、ソレデハ二十三章ニ移リマス、賭博——第百八十六條第百八十七條ニ移リマス

○森田卓爾君 チョット政府委員ニ伺ヒマスガ、此第百八十七條ニ常習トシテト云フ賭事若クハ博戲ヲナシタト云フ規定ハ、併合罪ノ所ニ連續シタル數個ノ罪ヲ一罪トシテ罰スルト云フ規定ト、何等抵觸ハアリマセヌカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 百八十七條ノ常習トシテト云フコトノ文字ハ、此本條ノ罪ヲ構成スルトコロノ一ノ要素ヲ掲ゲタノデアリマス、ソレデ併合罪ノ方ニ連續シタル行爲ト云フノハ、ヤハリソレヲ一罪トシテ罰スルトコロノ條件トシテ連續ノ行爲ト云フ文字ヲ掲ゲタノデアリマス、其一二ツノ間ニ何等別段ニ抵觸ハナイノデアリマス

○森田卓爾君 ソレハ分リマシタ、私ノ問方ガ惡ルカッタ知レマセヌガ、常習トシテ賭博ヲナスモノヲ一罪トシテ罰スル必要ハナカラト思フノデス、即チ五十五條ノ規定ガアルカラシテ、斯フ云フ單獨ナ罪ヲ拵ヘナクテモ五十五條ノ規定ヲ調和ガ出來テ、立法ノ目的ハ達セラレルニアラズヤト、斯ウ云フ趣意ナシマス

○政府委員(倉富勇三郎君) 若シ單獨ナ賭博デアリマスレバ、百八十六條ニ依ッテノ處分ヲスル、併ナガラ其人ガ所謂常習トシテ常ニ此賭博ヲスル人デアラナラバ、百八十七條ニ依ッテ處分ヲスル、重キ刑ヲ科スルタメノ要件トシテ常習ト云フ文字ヲ加ヘタノデアリマスカラシテ、單純ニ之ヲ一罪トスルト云フ併合罪ノ方ノ場合トハ、元ト區別ガアルト思ヒマス

○守屋此助君 此ハ此前ニ現行刑法ト今度ノ刑法ト變ッテ所ガ數アルガ、其中デモ賭博罪ヲ金刑ニシテ理由、官吏侮辱罪ヲ金刑ニシテ理由ニ付イテ問フテ置キマシタ、其時ニ唯之ヲ金刑ニスルヲ相當ト思フテ原案ヲシタト云フコトヲ政府委員ハ答ヘラレタガ、無論ソナコトハ問題ニナッテ居ラヌ、相當ト思フタカラ政府ガサウシタノハ分ッテ居ルガ、相當ト考ヘラレタ理由如何ガ問題デアル、相當ト考ヘタト云フ答辯ハ少シモ答辯ニナッテ居ラヌ、之ヲハ舛刑ヲ金刑ニシタノヲ相當ト考ヘシ理由如何ト云フコトヲ今日一ツ問ヒマス、ソレカラ斯ウナル賭博罪ハ舛刑ガ金刑ニナルト、監獄署ノ費途ガ餘程一年ニハ減ルダラウ、政府ガ曾テ刑法改正案ヲ出サレタトキニ監獄費ハ六百萬圓ノモノガ五百萬圓ニ、百萬圓モ減ルト、大聲疾呼シタ政府ガアル、今ノ政府デナイガ、其金ノ五十萬圓モ裁判官ノ給料ニ増シテヤリタイト云フ考デアル、ソレデ之ヲ度々今ノ政府委員ニ問フト、前々内閣ハ百萬圓監獄費ガ減ルト度々云ウタガ、今ノ政府ハ何トシテモ此前三度モ問フタガ御答ガナカッタガ、例ヘバ賭博罪ノ如キハ舛刑ヲ金刑ニスレバ、直ぐ人間ノ減ルコトハ數字デ明カデアラウト思ヒマスガ、之ニ付イテ此點デケデモ監獄費ガトノ位減ルカ、司法省ノ諸君ハ裁判官ノ給料ヲ上ゲルコトニ御熱心デアルガ、二十萬ヤ五十萬ハ直グ出來ヤウト思ヒマスカラ問フノデ、前申上ゲタ舛刑ヲ金刑ニセシ理由由——相當ト思フタト云フ理由由此間御答ガナカッタガ、ソレヲ相當ト思ヒシ理由如何其御答ヲ願フ

○政府委員(倉富勇三郎君) 第一ノ御問賭博ノ制裁トシテ現行法ハ自由刑ヲ科シテ居ルノニ、改正案ハ之ヲ金刑ニ改メルト云フ如何ナル理由カト云フコトガ第一ノ御問デアリマスガ、賭博ノ性質トシテ今私ガ改メテ申スマデモナク、直接ノ害ハ左様ナイガ、尤モ此罪ハ免ニ角人情ノ弱點トシテ犯シ易イ罪デアル、ソレモ次ノ條ニアリマスヤウニ、常習トナラバ之ヲ重ク罰スル必要モアリマスケレドモ、一時ノ出來心カラ犯シタルモノナラバ、強テ之ヲ監獄ニ勾禁ヲシテ罰スル必要ハ認メマセヌ、ソレ故百八十六條ハ金刑ニ改メタ次第デアリマス、ソレカラ第二ノ御問トシテ、ドノ位監獄費ガ減ルカト云フコトハ是ハ是マデハ百萬圓減ルトカ何ト云フ御答ヲシタト云フコトデゴザイマスガ、將來ノコトデアリマスカラシテ、正確ニ之ヲ御答スルコトハ少シ困難ナコトデアリマス、併ナガラ是マデノ位賭博犯人ガアツタカト云ヘバ、三十八年ハ一万九百三十八人賭博犯人ガアリ、三十七年ニハ一万八千五百五十五人、三十六年ガ二万七千七百五十一人、是ハ賭博犯者ノ總數デアリマス、ソレデ刑法ガ改正サレマシテモ、本案ノ百八十七條ニ依ッテ處分スルモノハ、ヤハリ監獄ニ這入ルコトニナリマスカラシテ、唯今申述べタ數ガ全然監獄ニ這入ラヌ譯ニハ參リマセヌケレドモ、其過半以上ハ必ズ監獄カラ減ルコトデアラウト思ヒマス

○委員長(磯部四郎君) 別段此條文ニ付イテ御議論ガゴザイマセヌケレバ……
(「ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(磯部四郎君) ソレデハ百八十八條マデ異議ナシト認メマス——第二十四

章禮拜所及墳墓ニ關スル罪、第百八十九條乃至第百九十三條ニ至リマス
(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○守屋此助君 此處デ一ツ私ハ一箇條追加ヲシタイノデアリマス、ソレハ諸君ノ御手許ニモイロく運動サレテ居ル人々ガアルヤウデスカラ御持チニナッテ居ラウト思ヒマス、私ガ一人デ考ヘタ事柄デモナイノデアリマス、ソレヲ申シテ見マスガ、現行刑法ニ於テハ佛蘭西ノ法典ノ殆ド燒直シヲ「ホアソナード」ガ致サレタトキニ、佛蘭西國ニ宮ト云フモノガアルガ、官幣大社トカ何ントカ云フヤウナモノハナイ、總テ此神社ニ對スル刑ト云フ事柄ハ「ホアソナード」ノ編纂サレシモノニナカリシモノヲバ、其時ニ帝國ノ國粹ヲ保存スルコトカ、國ノ面目ヲ保ツ上ニ於テ神社ニ對スル事柄ヲ唯佛蘭西ノ社、社閣ノミナラズ、是ハ能ク取締リシナケレバナラヌト云フコトヲ一部ノ論者ガ唱ヘテ、時ノ司法大臣モ熱心ノヲ贊成シテ、漸ク現行刑法ニモ這入ッテ居ル歴史ガアルサウデゴザイマス、今度出來タ刑法ニハ如何ニナッテ居ルカト云ヘバ、此刑法ノ七十四條ヲ見ルト「皇陵ニ對シ不敬ノ所爲アリタル者ハ三月以上五年以下ノ懲役ニ處ス」トナッテ居ルサウデゴザイマスカラ畏多キコトナガラ、畝傍山ニ到ッテ神武天皇ノ御陵ニ對シテ、不敬ナ事柄ヲシタ人ハ五年以下ノ懲役ニ處セラル、ノデアリマス、檀原神社トナッテ神武天皇ヲ祠テアル所ヘ往クト、今度ノ刑法改正案デ見ルト、百八十九條ニ於テ六月以下ノ懲役ニ處セラレ、皇陵デアレバ五年以下デアルガ、檀原神社トシテ、神武天皇ヲ祠テアル所ヘ往ッテ不敬ノ事柄ヲシタヤツハ六月以下ト云フコトハ餘程刑ノ權衡ヲ缺イテ刑罰其宜シキ得テ居ラヌ事柄デ、或ル論者ノ言ハル、斯ウ、云フ事柄ハ總テ日本ノ法律ハ、ドウモ外國法律ノ燒直シデアルタメニ、斯ウ云フ不都合ナ事柄ガ出來テ居ルノデ、苟モ皇室ニ關係ガアルコトハ總テ慎重ニ慎重ヲ重ネテアルニモ拘ラズ、斯ウ云フコトガ出來テ居ルノハ如何ニモ遺憾デアル、斯ウ云フ事柄ヲ先ツ前提ニ置カレテノ御論デゴザイマス、ソレデ此二十四章ノ百八十九條ヘ斯ウ云フ修正ガ入レタイ、事柄ノ希望ガアル、ソレハドウカト云フニ「官國幣社ニ對シ公然不敬ノ處爲アリタル者ハ五年以下ノ懲役若クハ禁錮又ハ二百圓以下ノ罰金ニ處ス」府縣社以下ノ神社ニ在テハ三年以下ノ懲役若クハ禁錮又ハ二百圓以下ノ罰金ニ處ス」斯ウ云フ場合デ官國幣社ニ對シテノ不敬ノ處爲ヲ、ヤハリ皇陵ニ對スル不敬ノ處爲ト云フモノト同ジ刑罰ニ處スル事柄ニシヤウ、ソレカラ府縣社以下ニ至ッデハ、ソレヲ今申上ゲタ通ニ刑罰ヲモツト輕クスル、斯ウ云フコトニシテ欲シイ、斯ウ云フコトヲ言ハレ、私共イロく「サウ云フコトヲ唱ヘル方ノ説明ヲ聽クト、帝國ガ奉天ニ於テ戰ッテ勝ッタノモ對馬海峽ニ於テ勝ッタノモ云々ト効能ハ述ベラレル、私ハ唯ソレヲ取次グノデアアルガ、諸君宜シク御察シテ願フ、ドウカ此條文ハ入レルコトニ御贊成ヲ願フ、是ハ私ガ一人考ヘタコトデナイ、諸君ノ御手許ニモ斯ウ云フモノガ廻ッテ居ルダラウト思フ、之ヲ考ヘタ人ハ立派ナ考ヲ持ッテ居ラレルノデアルガ、委員會ニ出テ口ヲ開クコトハ出來ヌケレドモ、帝國ノタメニ最モ熱心ニ考ヘラレル方ノ唱ヘルトコロデアリマスカラ、ドウカ諸君御贊同ヲ願ヒタイ

(「贊成々々」ト呼フ者アリ)
(「花井卓藏君」ソレハ百八十九條ノ神祠ノ中ニ這入リハシマセヌカ」ト呼フ)

○守屋此助君 花井君が神祠ノ中ニ這入ッテ居ルト云ハレル、百八十九條ノ神祠、佛堂、墓所、其他ハ六月以下ノ懲役アル、然ルニ檀原以下ハ神祠アル、ソレニ向ッテ不敬ノ所爲アリタル者ハ六月ノ懲役デ、七十四條ノ皇陵ニ對スル不敬者ニ於テハ五年以下ノ懲役、ドウモ甚ダ權衡ヲ得テ居ラス、殊ニ官國幣社ハ堂々ト帝國ノ法律ニ書イテアル、如何ニモ、威嚴ヲ保ツテ居ルト云フノハ明論アル、ソレヲ私ハ取次ゲテアリマス、ドウカ諸君ノ御贊同ヲ請ヒマス

(贊成々々ト呼フ者アリ)

○望月長夫君 我ハ守屋君ノ說ニ贊同ハ出來マセヌ、此場所ヘ持ッテ往ッテサウ云フ箇條ヲ押入レラルト皇室ニ對スル罪、其他ト比較シテ甚ダ權衡ヲ得ヌコトニナル、加之刑罰法ヲ設ケテ國民ニ示サネバナラヌト云フノハ、國ニサウ云フコトヲ爲スモノガ頻々起ル虞ガアルカラデ、敬神愛國ハ日本人ノ頭ニ沁込シテ居ル事柄デ、特ニ此處デ重キ刑罰ヲ科セナケレバ維持スルコトガ出來ナイト云フ眞ハナシ、是マデモ別ニサウ云フ箇條ガナクテモ日本國民ハ、信心、敬神、愛國ノ心ヲ以テ左様ナ犯罪ヲ致シテ居ラナイ、殊更ニ之ヲ喚起シテ書ク必要ハナイ

○守屋此助君 我ハ此事柄ハ餘程熱心ニ人ニ教ヘラレタコトデアリナガラ、ソレガ宜シイカラ申上ゲマス、今ノ望月君ノハ殆ド議論ニナラナイ、何ゼナラバ官國幣社ニ對シテ不敬ナ事柄ヲスルヤツハ是マデモナシ、將來モセヌデアラウ、サウシテマデ官國幣社ノ威嚴ヲ保ツニ及バヌト云ヘバ、然ラバ進ンデ望月君ニ問ハシ、帝國民ニ皇室ニ對シテ不敬ノ所爲ヲスル者ガ何處ニアル、天皇ニ對シテ危害ヲ加ヘルモノガ何處ニアル、皇室ニ對シテ危害ヲ加ヘルモノガ何處ニアル、皇陵ニ對シテ不敬ヲ加ヘルモノガ何處ニアルト云フ論カラ往クト、皇室ニ對スル罪ト云フモノヲ、全然削ルト云フ御論ヲ御稱ヘニナラナカッタ、皇室ニ對スル罪ガ七十二條ヨリ七十六條マデアル、縱令犯人ナシト雖モ此事柄ヲ刑法ニ存シテ置イテ、初メテ威嚴ガ保アルデハアリマセヌカ、今度追加シヤウト云フノハ一人ノ檀原神社ニ向ッテ不敬ノ所爲ヲスルモノガアル、熱田神社ニ向ッテ不敬ノ所爲ヲスルモノガアルカラ、ソレヲ罰スル必要ガアルト云フ事柄バカリデ以テ云フノデハナイノデアル、サウデアアルカラ皇室ニ對スル犯罪ヲ規定スル心ト同ジ心デアル、斯様ニ御認メヲ願ヒタイ

(採決々々ト呼フ者アリ)

○委員長(磯部四郎君) 守屋君ノ說ニ贊成ノ御方ハ手ヲ御舉ゲ下サイ

舉手者 少數

○委員長(磯部四郎君) 少數デゴザイマス、ソレデハ百九十三條マデ別ニ御議論ハゴザイマセヌカ

○加瀬禮逸君 百九十三條ハ現行法ヲ見ルト百二十六條違警罪デ處罰セラレテ居ル、斯ノ如キモノハヤハリ警察ノ取締ニ一任シテ差支ナカラウト思フ、何モ此様ナ重イ刑ヲ麗々シク書ク必要ハアルマイト思フ、故ニ此條ハ削除スル意見ヲ提出シマス

○花井卓藏君 贊成シマス

○委員長(磯部四郎君) 加瀬君ノ削除說ニ贊成ガアリマシタカラ採決致シマス、百九十三條削除說ニ贊成ノ方ハ手ヲ御舉ゲ下サイ

舉手者 少數

○委員長(磯部四郎君) 少數デゴザイマス、第二十五章瀆職ノ罪、百九十四條ヨリ百九十九條ニ至ル

○加瀬禮逸君 此條ニ付イテ別ニ異存ハゴザイマセヌガ、此際唯政府委員ニ説明ヲ得テ置キタイノハ、第百九十八條ノ仲裁人ノ意義ヲ伺ヒタイ、或ハ民事訴訟法ノ所謂仲裁人判ニ關スル仲裁ノ意義ヲ受ケタモノデアラウガ、小サイ區裁判所ナド罰スルコトガナイトモ云ヘマセヌカラ、意義ヲ伺ヒテ置キマス

○政府委員(倉富勇三郎君) 百九十八條ニ掲ゲタルコロノ仲裁人ハ、民事訴訟法ノ規定ニ依ッテ仲裁ノ職務ヲ行フトコロヲ指シタモノデアル

○森田卓爾君 唯今ノ仲裁人デゴザイマスガ、此仲裁人ト云フコトハ先年帝國議會ニ辯護士法ヲ提出セラレタトキニ、ヤハリ斯ウ云フ條文デ提出セラレタ、其トキニ仲裁人トナッテ其判斷ニ關シタルモノ云々ト云フトキ、ドウモ仲裁人ト云フコトハ直チニ刑罰法ノ其ノ上カラ見テハ民事訴訟法ノ仲裁人ト解釋ガ出來兼ル場合ガアルカラ、是ハ穩當ヲ期スルタメニ、ヤハリ仲裁手續ニ依ル仲裁人ト改メタ方が宜カラウト云フノデ、ソレデ原案ニ仲裁人トアッタノヲ辯護士法ハ仲裁手續ニ因ルト云フ字ヲ頭ニ冠ラセタコトガアルト記憶シテ居リマス、ヤハリ唯今政府ノ御答ノ通デ固ヨリアリマセウシ、又アリトスレバ疑ヲ避ケルタメニ先年ノ例ニ依ッテ、ヤハリ仲裁手續ニ依ルト云フ四五文字ヲ頭ニ冠スルコトノ必要ガアラウト思フカラ、修正案ヲ提出シマス

○委員長(磯部四郎君) 森田君ノ說ニ贊成ガアリマス、ソレデハ百九十四條ヨリ百九十九條ニ至ルマデ異議ナキモノト認メマス、第二十六章ニ入リマス、殺人ノ罪、第二百條ヨリ二百四條ニ至ル

○望月長夫君 我ハ此二百二條ノ貴族院ノ修正ニ對シ、特別委員會デ反對スル議ガ成立ッテ居リマス、是ニ反對シテ貴族院ノ修正ガ宜イ存シマス、是ハ私が多辯ヲ費サズトモ前ノ放火ノコロト比照シマスレバ、殺人ノ豫備ト云フノト其程度ハ非常ニ差ガアル、而モ又他ノ半面カラ言ッテモ假リニ現行ニ止マラス程度ノ少ナイモノハ、免除シテヤツデモ差支ナイ場合ガ多アラウト思フ、ソレ故ニ私ハ此點ニ付イテハ貴族院ノ意見ノ儘、即チ原案ノ儘ニ同意ヲ致シマス

○花井卓藏君 我ハ元來豫備ハ罰セヌト云フノガ、原則ト云フ上カラ考慮ヲ費シマシテ、政府案ガ最モ可ナリト信ジマス、原案即チ一年說ガ相當デアラウト思フ

(贊成々々ト呼フ者アリ)

○委員長(磯部四郎君) 採決ヲ致シマス、是ハ特別委員會ニ於テ貴族院ノ修正ノ一ツ二ト直シタノガ消ヘマシテサウシテ、但シ情狀ニ依リ云々ト云フガ消ヘタ、ソレヲ復活セシメテ貴族院ノ修正案ノ儘ト云フノト、ソレカラ花井君ノ貴族院ノ修正ヲ削除シテ、元ノ政府案ニ贊成ト云フ花井君ノ意見ニ贊成ノ方ハ手ヲ御舉ゲ下サイ

舉手者 少數

○委員長(磯部四郎君) 少數デス、ソレデハ貴族院ノ修正ノ儘ト云フニ確定シテ議論ハナイ、サウスルト二百四條マデハ議論ハナイト認メマス、第二十七章傷害ノ罪、二百五條ヨリ二百九條ニ至ル

○花井卓藏君 二百九條ハ少シ注意ヲ願ヒタイト存シマス、本案ニ據ルト人ヲ撲ッ

テ傷ニ至ラサルモノト雖モ一年以下ノ懲役ニ處セラル、コトニナッテ居ル、而シテ現行法ニ據ルト云フト十日以下ノ拘留一圓九十五錢ト、斯様ニナッテ居ル、先年政府が出サレタ草案ニ依ッテ、見マスト單ニ拘留又ハ科料ト云フコトニナッテ居リマス、ドウモ餘リ激變デハアルマイカト私ハ考ヘマスカラ、二百九條ハ現行法ノ如ク又舊草案ノ如ク、曾テ本案ヲ政府が提出セラレタ案ノ如クニ拘留又ハ科料ニ處スト云フコトニ致シタイト存ジマス

〔贊成贊成ト呼フ者アリ〕

○宮古啓三郎君 是ハ小委員會私ハ意見ヲ述ベタコトデアッタガ、今大分花井君ノ說ニ贊成ガアリサウデスカラ、一言致シテ置キタイ、是ハ此暴行ノ中ニハ非常ナコトガアル、是ハ此前列ニ引イタコトモアリマスケレドモ、人糞ヲ人ニ打掛ケルト云フヤウナコトガ往々アル、サウ云フ事柄ハ此條文ニ這入ルカ這入ランカト云フコトデ、政府委員ニ問ヒマシタトコロガ、ヤハリ此中ニ入レテアルト云フコトデアッタ、サウ云フ非常ナ事柄ガアッテ、實際傷ヲ拵ヘタトキヨリモモットヒドイ場合ガ往々アリマスカラ、サウ云フ場合ハ單ニ罰金科料デハ狹イノデアリマスカラ、一年以上ノ懲役ト云フコトガ決シテ惡ルイコトデナイカラシテ、是ハ原案ノ通ガ宜シイト考ヘマス

○委員長(磯部四郎君) 花井君ノ即チ「一年以下ノ懲役若クハ五十圓以下ノ罰金又ハ是デケテ削除スルト云フ修正說ニ御同意ノ方ハ手ヲ舉ゲテ下サイ」

舉手者 少數

○委員長(磯部四郎君) 少數、ソレデハ二十八章ニ移リマス、過失傷害ノ罪、第二百十條、第二百十二條

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○委員長(磯部四郎君) 御異議ガアリマセヌカラ——ソレデハ第二十九章墮胎ノ罪
○花井卓藏君 第二十九章ノ前ニ第二十九章ト云フ一章ヲ置キマシテ、決闘罪ヲ入ル、修正ヲ出シマス、文章ヲ言ヘバ、第二十九章決闘ノ罪、表題ノミヲ申シテ御採用ニナリマセラバ、條項ヲ述ベマス、理由ハ小委員會ガ詳シク述ベテ置キマシタカラ……
○委員長(磯部四郎君) 第二十九章ノ前ニ一章ヲ加ヘテ、ソコヘ決闘ノ罪ヲ入レル表題デケニ付イデ、花井君ノ修正說ニ御同意ノ方ハ手ヲ舉ゲテ下サイ

舉手者 少數

○委員長(磯部四郎君) 少數、ソレデハ別段ニ宜シウゴザイマセウ——ソレデハ二百十三條ヨリ二百十七條ニ至ル罪ニ付イテ御議論ガゴザイマセヌカ

〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○委員長(磯部四郎君) 第三十章遺棄ノ罪、第二百十八條、第二百二十條
○森田卓爾君 私ハ此二百十八條ヲ削除ヲ致シタイと思ヒマス、二百十八條ノ規定ニ據リマス扶養ノ責任ノナイ人デモ幼者不具若クハ疾病ノタメニ救助ヲ要スベキ人間ハ、之ヲ放任スルト一年以下ノ懲役ニ處セラレネバナラヌト云フコトニナッテ居ル、成程斯ウ云フ者ハ德義上拾テ、置クト云フコトハ宜シクナイコトデアリマセウ、又ソレハ拾テ、置ク場合モアリマスマイト思ヒマス、併ナガラ二百十九條ニ於テ扶養ノ責任ノアル者ガ之ヲ放任シタ場合ニ十分ニ制裁ガ加ヘテアル以上ハ單純ニ扶養ノ責任ノナイ者ガ斯様

ナ人間ヲ放置シタ、即チ放任シタト云フコトヲ法律ヲ以テ刑罰デ以テ取締ルト云フコトハ頗ル穩當ヲ缺クコトデアアル、其以上ハモウ皆サンガ御承知デアルカラ申シマセヌ

(花井卓藏君「贊成致シマス」ト呼フ)

○委員長(磯部四郎君) 森田君ノ說ニ贊成デスカ、採決シマス、唯今森田君ノ說ガ成立シテ居リマスカラ、之ニ贊成ノ方ハ手ヲ舉ゲテ下サイ

舉手者 少數

○委員長(磯部四郎君) 少數——ソレカラ第三百三十一章二百十九條ノ是ハ今日原案ニナッテ居リマス、第三十一章逮捕及ヒ監禁ノ罪、二百二十一條、二百二十二條

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○委員長(磯部四郎君) 異議ナケレバ確定ト致シマス、第三十二章脅迫ノ罪、二百二十三條ヨリ第二百二十四條ニ至リマス

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○委員長(磯部四郎君) 第三十三章略取及ヒ誘拐ノ罪、二百二十五條ヨリ第二百三十條ニ至リマス

○望月長夫君 政府委員急ニ御尋シテ置キマスガ、此二百二十六條ナリ二百二十八條ノ二項ニ猥褻ト云フ文字ガアッテ、此猥褻ト云フ文字ハ單純ニ猥褻及男女間ノ姦淫ヲ包含シテ居ル意味ニテラウト思ヒマスガ、一方ニハ此字デニツノ意味ヲ包含セシメ、一方ニハ更ニ表題デ分ケテ、猥褻ト姦淫ト別々ニ書クト、却テ疑ガ起ルヤウニナラウカト思ヒマスガ、如何デアリマスカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 本章中ノ猥褻ト云フ文字ハ御解釋ノ通り、意味ノ廣イ方ノ猥褻デアリマス、ソレデハ原案ニ於テハ猥褻姦淫云々ト云フ條項、單ニ猥褻ト云フ文字デアリマシタガ、貴族院ニ於テ更ニ姦淫ト云フ文字ヲ加ヘラレタノデ、其タメニ此本章ノ猥褻ト云フ文字ノ趣意ニハ少シモ變更ヲ及ボシテ居ナイ積リデアリマス

○委員長(磯部四郎君) 別段御議論ガゴザイマセヌカ
○花井卓藏君 二百二十五條「未成年」ト云フ文字ヲ幼者ト云フ文字ニ私ハ改メタイノデス、ソレニ付キマシテ政府委員ノ所見ヲ伺ヒタイノデアリマスガ、未成年者ト云ヘバ滿二十歳マデヲ包含スルノデアリマス、我國ニ於キマシテ滿二十歳ニ近キ十八歳十九歳ト云フヤウナ者ノ略取誘拐セラルベキ事實ト云フモノヲ裁判上想像シ得ラレナイ、又各國ノ立法例ニ依リマシテモ左様ニ廣イ意味ニ限ラレテ居ナイノデアリマス、特ニ我國ニ於テノミ……未成年者ト云フ文字ニセラレテ、幼者トセラレナイ理由ガアルノデゴザイマセウカ、チヨット伺ッテ置キタイ

○政府委員(倉富勇三郎君) 未成年者ト云ヘバ最早其二十歳デアアル、ソレガ誘拐サレルヤウナ事實ガアルカト云フ御尋デアリマスガ、要スルニ法律ニ於テハ未成年ノ者ハ未ダ智能ノ不十分ノモノトシテ、總テノコトヲ規定シテ居ルノデアリマスカラ、相當ノコトハ考ヘテモ尙智能ハ不十分デアルト云フコトヲ想像スルノガ適當デアラウト思ヒマス、現行法ニ於キマシテモ二様ニナッテ居リマスガ、十二歳ニ滿タザル幼者、十二歳以上二十歳ニ滿タザル幼者ト云フ、兩様ニ區別シテ、ヤハリ略取誘拐ノ罪ヲ規定シテ居リマスカ

ラ、其點ニ付イテハ現行法ト變リハナイ積リデアリマス

○委員長(磯部四郎君) 御異論ガゴザイマセヌケレバ二百三十條異議ナイモノト認メマス、第三十四章名譽ニ關スル罪、二百三十一條ヨリ二百三十三條ニ至ル

○小河源一君 二百三十三條ノ但書ヲ削除致シタイノデアリマス(「モウ分リマシタ、賛成」ト呼フ者アリ)何ニモ述ベナイデモ分ッテ居リマス

○委員長(磯部四郎君) 二百三十一條但書以下削除ノ小河君ノ説ニ賛成ノ方ハ手ヲ舉ゲテ下サイ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(磯部四郎君) 異議ナシト認メマス、削除ニナリマシタ二十五章信用及業務ニ關スル罪、二百二十五條ニテ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(磯部四郎君) 異議ナシト認メマス、第三十六章竊盜及ヒ強盜ノ罪、第二百三十六條ヨリ第二百四十六條ニ至ル

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(磯部四郎君) 異議ナシト認メマス、第三十七章詐欺及恐喝罪、第二百四十七條ヨリ第二百五十二條ニ至ル

○森田卓爾君 チョット此際政府委員ニ伺ッテ置キマス、第二百四十六條ニ關聯シタ御尋デアリマスガ、第二百四十七條ハ現行法ト書方ヲ變ヘテ欺罔罪ガ書イテアル、是ハ相手方即チ被害者ヲ欺罔シテ財物ヲ取得シタ者ヲ罰スルト云フ趣意デゴザイマセウト思ヒマス、然ルニ現行法デモ改正案デモ相手方即チ被害者ニアラズ、第三者即チ裁判官ヲ欺罔シテ強取スルト云フ唯今澤山アル犯罪事實ガ罰セラレテアル、所ガ見出シ兼ねテ居リマスガ、此改正案ニハ再ヒ重ネテ申シマス、第三者殊ニ裁判官ヲ欺罔シテ、其欺罔ニ依ッテ間違ッテ判決ヲサセテ、其判決ヲ利用シテ相手方ノ財物ヲ強取スルト云フ規定ハ、ドコカニ御挾ミニナッテ居リマスガ、或ハ二百四十七條ノ人ヲ欺罔シテ財物ヲ騙取シタル欺罔罪ノ中ニ、右申スヤウナ犯罪行為モ含マレルト云フ御趣意デゴザイマセウカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 唯今ノ御質問ハ現行法ト同一ノ意味ニ依ッテ本案ヲ起シマシタノデアリマスカラ、人ヲ欺罔スルト云フコトハ必ズ、被害者ヲ欺罔スルバカリニ限ラナイ、唯今例ヲ御引キニナリマシタヤウナ、即チ裁判官ヲ騙マシテ財物ヲ取ルト云フ場合モ本條ニ含ンデ居ル趣意デアリマス

○森田卓爾君 私ハ修正案ヲ提出シタイ、ソレハ二百四十七條唯今政府委員カラノ御答ニ、此人ヲ欺罔スルト云フヤウニ、ヤハリ裁判官モ人デアルカラ、裁判官ヲ欺罔シタ部分ヲモ含ム意味デアアル、人ヲ欺罔スルト云フハ云々犬ヲ欺罔シテ、若クハ猫ヲ欺罔スルト云フ趣意ニアラズ、人間ト云フ意味デアリマス、現行法ヲ裁判所ガ採ッテ居ルヤウナ解釋ニ從ッテ、ヤハリ裁判官ヲ欺罔スル場合モ含ムト云フ仰セデゴザイマセケレドモ、是ハ決シテ讀ンデ字ノ如ク人ヲ欺罔シテ財物ヲ騙取シタアッテ、第三者ヲ含ムト見ルノガ法文ヲ解釋スルモノ、常デアラウト思ヒマス、斯ウ解シマスレバ含マレテナイ、唯今政府委員ノ御答ノ通り、現行法ノ通り、此改正案モ第三者ノ犯行ハ罰シナイト心得テ宜イ、果シテ

然ラバ是ハ至極結構デアッテ裁判官ヲ欺罔スルト云フ其手段ハ改正案ニハ澤山罰シテアリマスカラ、二百四十七條ニ含マセナイ方ガ宜イ、即チ證書偽造自體ヲ罰シデアリマスル、又公證人ニ虛偽ノ申立ヲナシテ不正ノ公正證書ヲ書カセルノハ、其行為自體ヲ罰シデアリマスカラ、此二百四十七條ハ人ヲ欺罔スルト云フノデアルカラ、裁判官ヲ欺罔スルコトハ這入ッデナイ方ガ宜イト思フ、是ハ此點ニ於テ賛成ヲ表スル、是ハ此點ニ於テ賛成ヲ表スルノデアリマスカラ、此改正案ガ其儘唯今政府委員ノ御答ノヤウナ意味ヲ以テ通過スルト、ヤハリ現行法ヲ解釋スルニ、唯今裁判所ガ解釋ヲ採ルヤウニ、即チ第三者ヲ含マセルト云フ傾ガアルカト思ヒマスカラ、後ノ法ヲ講ズル者ノタメニ明カナラシムルタメニ、第三者ヲ含マシムルノデナイト云フコトニ賛成スル、私ハ修正ハ斯ウシマス、欺罔取財ハ恐喝取財ト同シヤウナ書方ニシタイ、即チ二百五十條ニ「人ヲ恐喝シテ財物ヲ交附セシメタル者ハ」トアル、是ハ誠ニ恐喝取財ノ本領ヲ發揮シテ詐欺取財ノ本領ヲ發揮シテ、居ル然ルニ二百四十七條ノ本條ハ「人ヲ欺罔シテ財物ヲ騙取シ」トアッテ、文字ガ違ッテアルノガ不當デアル、是ハ恐喝取財モ欺罔取財モ同ジク、任意ノ提供ト云フコトヲ含マシムルタメ「人ヲ欺罔シテ財物ヲ交付シタルモノハ」トシタイ、ソウスレバ詐欺取財ト竊盜罪ト混同スル憂ガナイ、盜罪強盜罪ハ進ンデ取ルノデ、詐欺取財ハ人ヲダマシラカシテ、人ヲ乘セテ甘シシテ自カラ任意ニ提供スルノガ詐欺取財ノ本領デアル、此處ガ違フ所デアル然ルニ恐喝取財ノ所デハ良イ文字ガ使ッテ居ルニモ拘ラズ、欺罔取財ニハ騙取ト云フ進ンデ取ルト云フ字ガ使ッテアル、盜罪ト欺罔罪トノ分界ハ現行法ト違ッテ良イ文字ヲ考ヘ出サレヌノデアリマスカラ、此欺罔取財ノ處ニモ此文字ヲ使ッテ、兩々相俟ッテ趣意ヲ明カニシタイト思ヒマス

○委員長(磯部四郎君) サウスルト「騙取」ヲ「交附」ト改メルノデアリマスナ——賛成ガアリマスガ

(「賛成」ト呼フ者アリ)

○守屋此助君 二百四十七條ノ第一項ノ方ハ、新ニ財物ヲ騙取スル場合、第二項ハ前項ノ方法ヲ以テ財産上不法ノ利益ヲ得、例ヘバ斯ウ云フ類例ヨリ不當ニ義務ヲ詐欺シテ逃ゲル、此民事訴訟法デ自分ガ證書ヲ差入レテ置イテ、其證書ヲ否認スル、到頭逃ゲ果ッセテ裁判デザウナッタ、能ク調べ見レバ何ゾ計ランヤ、自分ガ出シテアッタ證書ヲ出シテ逃ゲタト云フノガ、第二項デ罰スルノデアリマスガ

○政府委員(倉富勇三郎君) 民事訴訟法ノ結果、不當ノ勝ヲ得タト云フコトガ直チニ本條ノ第二項ノ罪ヲ構成スルコトハ少シク廣過ギル、併ナガラ人ヲ欺罔ト云フコトカラ唯今御述ニナッタヤウナ正當ニ盡スベキ義務ヲ免レタト云フコトガアリマスレバ、即チ本條第二項ノ犯罪ヲ構成スルコトニナル

○守屋此助君 サウスルト、二百五十八條ニ於テ本條ノ未遂罪ハ之ヲ罰スト書イテゴザイマスガ、能ク裁判所ニ證書訴訟ガ現ハレル、自分ガ明カニ出シテ居ル手形ヲ自分ガ否認シタトキハドウデゴザイマス、二百四十七條ノ第二項ニ當ル犯罪ニ著手シタモノデアアル、斯ウ云フコトヲ見テ、ソレダケ人ヲ未遂罪ニ罰スルト云フ趣意デアルカナイカ、之ヲ聽キタイ

○政府委員(倉富勇三郎君) 證書ノ否認ト申シマシテ一概ニ言ハレヌ、其否認スル

意志が思違ヒテアルカ、或ハ自分テ確カニ證書ヲ出シタコトヲ知リツ、否認スル場合デア
ルカ、此ノ如キコトハ畢竟事實ニ依ルト思ヒマス、一概ニ申サレマセヌ

○守屋此助君 サウ云フ場合ハ罪ニナラヌノ、デアルガサウデナイ、故意ニ其義務ヲ免レ
ントシタノデアル、其場合ハドウデアルト云フコトデ、意思ガ有ルカ無イカ、ソシテ事柄ハ刑
法ノ各論ニ這入ッタトコロニアラウ譯ガナイ、總論ニ於テ罪ヲ犯ス意ノナイモノハ罰セヌカ
ラ、ソシテコトハ誰モ聞キマセヌ

○花井卓藏君 唯今森田君ノ修正説が出マシタガ、賛成ガナイカラ意見ヲ述ベル必
要ハゴザイマセヌガ、森田君ガ自カラ解釋セラル、意味ニ於テ、本條ヲ賛成スルト云ハレ
マシタガ、ソレガ速記録ニ殘ルトイケマセヌカラ、私ハ森田君ノ意味ニアラズシテ、政府委
員ノ答辯ノ意味ニ於テ、賛成スルト云フコトヲ明カニシテ置クベキ必要ガアラウト思フ、
若シ森田君ノ言ハレル通りニナルト、裁判機關ヲ利用スル詐欺ト云フモノハ常ニ此類ニアル
罪ニナラネバナラヌ、最モ恐ルベキコトニハ今日ノ詐欺取財ト云フモノハ常ニ此類ニアル
ノデアリマス、又守屋君ガ政府委員ニ御尋ニナル點ハ、民事訴訟法ニ故ナク否認スルモノ
ニ對シテハ、罰則ガ掲ゲラレテ過料ヲ取ラル、コトニナッテ居ルノデ、此處デ解釋スルコトハ、
寧ロ刑法觀念ニ於テ見ルベキモノデナイト思フ、故ニ私ハ條文ノ解釋上、守屋君ノ如
キ質問ハ罪トナラザルモノヲ、罪ニ強テ導カントスルモノデアッテ、刑法ノ質疑トシテハ寧
ロ損デナイト思ヒマス

○委員長(磯部四郎君) 採決致シマス、第二百四十七條ノ「騙取」ヲ「交付」ニ改メ
ルト云フコトニ付イテハ、賛成者ガナイヤウデスカラ採リマセヌ、第二百四十七條ヨリ第二
百五十二條マデ別段異議ハナイト認メマス、第三十八章、横領ノ罪、第二百五十三條
ヨリ第二百五十六條マデ

(「異議ナシ異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(磯部四郎君) 異議ナイト認メマス、第三十九章、贓物ニ關スル罪、第二
百五十七條、第二百五十八條

(「異議ナシ異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(磯部四郎君) 御異議ナイト認メマス、第四十三章、毀棄及ヒ隱匿ノ罪、
第二百五十九條ヨリ第二百六十五條マデ宜シク御審議アランコトヲ……

(「異議ナシ異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○花井卓藏 ヤハリ法律案デゴザイマスカラ「刑法別冊ノ通り之ヲ定ム」ト云フ目錄モ、
御採決ニナルカ必要ト思ヒマス

(「異議ナシ異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(磯部四郎君) 是ニ付イテハ異議ゴザイマスマイ

○立川雲平君 先刻官吏侮辱罪ガ削除ニナリマシタカラ……

○委員長(磯部四郎君) ソレハ申サウト思ウテ居リマス、チヨット諸君ニ御諮リマスガ、
官吏侮辱罪ノトコロガ削除ニナリマシタニ付イテ、各條文ガ一ツ宛線上ゲテ往カネバナラ
ヌト考ヘマスガ、之ニ付イテ異議ハゴザイマスマイ

(「異議ナシ異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(磯部四郎君) 異議ナイト認メマス、是ニテ委員會ヲ終リマシテゴザイマス
午後四時三分散會

明治四十年三月十一日印刷

明治四十年三月十二日發行

衆議院事務局

印刷者 印刷局